

死生観と死別体験の国際比較：福岡，沖縄，ベンガル，バリ の比較から見えるもの

International Comparison of Belief in After-Life and Experience of Death by Using
After-Life Scales : Findings from the Comparison within the Asian four Area, Fukuoka,
Okinawa, Bengal, Bali

中村 俊哉
Shunya NAKAMURA
福岡教育大学

中島 義実
Yoshimi NAKASHIMA
福岡教育大学

倉元 直樹
Naoki, T. KURAMOTO
東北大学

中村 幸
Koh NAKAMURA
福岡県立大学

イカデ アンタルティカ
I Kadek ANTARTIKA
インドネシア国立ウダヤナ大学

(平成16年9月10日受理)

要約

福岡，沖縄，インドネシアのバリ島地区，インドのベンガル地区の4地域において，国際比較のための死生観尺度を用いて調査を行い，これらの尺度の英文，インドネシア語における信頼性を検討するとともに，4つの地域間の死生観の比較を行った。その結果，魂の行方を決めるもの，祖先との対話などでは，大きな地域差があった。死者，祖先への働きかけは日本で高く，神への働きかけはバリ島，ベンガルで高かった。また輪廻観などはゆるやかだがヒンドゥー地域の方が高かった。同じヒンドゥーでもベンガルとバリ島の間には，様々な差(たとえば神との合体や魂の消滅について)があった。

Key words Dialogue with Ancestors, Obon, Reincarnation, Shamanism

はじめに

筆者らは，死生観とそれに基づく日常的な
いとなみが，同じアジアの人であっても大きく
違うことに気づき，それらを比較することを
思いついた。一番違うと感じたのは，死者
に対して，報告をしたり，話しかけるという
日本においては日常的な行為を，理解できな
い一群の人が居たことである。また，日本に
おけるお盆にあたる行事が，アジアの一部で
普遍的であるのかどうかにも興味を持ち，第
一筆者がバリ島でインタビューを始めた頃，
お盆に似たウリヤンが存在すること，魂は庭
注)

のサンガクムランから招くということを知り
た。インドのベンガル地域でのお盆について
はすでに中村(2004a)で紹介したが，一部の
バラモンにおいて継続していたものの，多く
の人では，すでに失われていた。しかし，お
供えをするという現象は，むしろ祖先より神
を優位にして存在していた。

中村・倉元・中島(2004)に書いたとおり，
日本の女性が，亡き夫の位牌を前に，毎日対
話，報告するというような営みが，うつ状態
を防いでいるのではないか，という仮説も生
まれた。また，これらの尺度を作る過程で，

本研究は，日本学術振興会科学研究費(課題番号 13571007)の補助を受けた。

死者の魂に直接働きかけるか、神を通して働きかけるかの違いが存在することが分かってきた。

また、すでにふれたように、一方で、地域によっては、この種の、祖先・死者に直接語りかけるファンタジーを抑制するところも多く、また急速に無宗教化しているところもある。たとえば革命後の中国での無宗教化も興味深い。

先述した位牌に向かって話しかける現象、魂の輪廻という素朴なファンタジーも存在する。しかし、これらがどの程度の人にとどの程度のリアリティを持って信じられているかは必ずしもはっきりしていない。これらの現象は、死に向かう心構えとも関連する。また、来世をどのようにとらえるかは、現在の生き方にも関連する。中村(2002)、中村、倉元、中島(2004)が述べたように、死生観の歴史、分布を知ること、そして心理学的な死生観のしくみを知るとは、自らの心構えを作るために重要と思われる。

そして、中村、倉元、中島(2004)は、これらのいわば民間信念(Folk Belief)の尺度を作成した。筆者らは、それらを用いて、アジア各国、ひいては、欧米などと比較することを考えた。また、死生観、来世観、神霊観といった民間信念と、うつ状態や幸福感といった心理的状态との関連性については、これらの尺度を作成した後の課題と言える。これらの相互関連が、文化によって一定である可能性と、文化によって違う動き方をしている可能性とがある。

本研究では、これらのうち、アジアの4地域(福岡、沖縄、ベンガル、バリ)の死生観の比較と、尺度の信頼性について報告を行う。4地域を選んだのは、文化心理学においては2点比較でなく、3点以上の比較が重要であるからである。

方法

調査対象者

1 福岡地区 213人(女性136人、男性73人)にたいして、大学における授業及び夏期の成人向けのセミナーにおいて集団法で実施した。2003年8月、12月、2004年2月に実施した。

2 沖縄地区 243人(女性110人、男性103

人)にたいして、大学における授業及び夏期の成人向けのセミナーにおいて集団法で、さらに大学生、大学院生、及びその知人に持ち帰り記入の形で実施した。2003年8月、10月、2004年2月に行われた。

3 インドのベンガル地区。シャンティニケタンのヴィシュワヴァーラティ大学において、162人(女性81人、男性79人)に対して、授業、及び学生の持ち帰り記入の形で実施した。2004年2月に実施した。

4 インドネシアのバリ島地区。162人(女性89人、男性79人)のウダヤナ大学の大学生及び大学関係者に、持ち帰り記入の形で2004年2、3月に実施した。

質問項目

- 1 魂の居場所(尺度ラベル:Place, 13項目)
- 2 魂の自律観と神の決定観(尺度ラベル:DTRM, 8項目)
- 3 お盆(尺度ラベル:OBS, 4項目)
- 4 霊魂尺度(尺度ラベル:DSS, 12項目)
- 5 祖先対話尺度(尺度ラベル:ADS, 4項目)
- 6 祖先、神への働きかけ(尺度ラベル:GAA, 7項目)
- 7 輪廻尺度(尺度ラベル:RICN, 11項目)
- 8 因果尺度(尺度ラベル:CAUS, 2項目)
- 9 シャーマニズム尺度(尺度ラベル:SHS, 12項目)
- 10 神尺度(尺度ラベル:GS, 14項目)
- 11 終末論尺度(尺度ラベル:ES, 9項目)
- 12 シンクレティズム態度尺度(尺度ラベル:SCT, 5項目)
- 13 西沢のスピリチュアリティ尺度(尺度ラベル:SPS, 5項目)
- 14 Wongの死への態度尺度短縮版(尺度ラベル:DAPR, 10項目)
- 15 空想対話尺度(尺度ラベル:FDS, 5項目)
- 16 Singelis 1994のSelf-Construal Scale相互協調性尺度(尺度ラベル:SCS 6項目)
- 17 Dienerら1985の人生満足度尺度(尺度ラベル:SWLS 5項目)
- 18 死別うつ尺度
- 19 宗教別人数
- 20 ターミナルケア項目
- 21 自分の葬式の希望形態

- 22 家族構造とコミュニティ
 23 一般健康調査（尺度ラベル：GHQ12 12項目）

これらのうち、本稿では1から19までを報告する。

翻訳およびバックトランスレーション

インドネシア語および英語、中国語の翻訳とバックトランスレーションを行った。ここでは、インドネシア語版および英語（インド）版のそれについて述べる。完全な翻訳をめざしているものの、全てが完全に翻訳できるわけではない。いかにその文化に近いものにするかをめざし、若干のニュアンスのずれがあるときは、あらかじめそれを先に予想し、それをこみにして考察するのが望ましい。

英語版とインドネシア版では、「Place-3の海の彼方」を、「海の表面か中」と表現した。

インドネシア版では、「OBS-1の夏のお盆」から、夏をカットしている。これは、バリ島では夏に限らないからである。

インドネシア版では、「GAA-1-3 土地の神と霊」は、「プルティウィとロー」としている。インドネシア語の方が、意味が広がる可能性がある。

インドネシア版では、「SCTS-5の七五三」を、「その子どもが違う宗教でお祝いされるのは問題ない」としたが、意味は少し狭くなる。

インドネシア版の DSS-5 は、「魂からの呪

い」と訳した。SPS-4には「モスク、ヒンドゥーの寺、教会で祈る」という具体例を入れた。「位牌」は、「死者のシンボル」としたので、やや意味が広がる。

インド版では、OBS-4の3つの項目（表4）がオリジナルで、「死者の記念日（命日）」も入れた。これは、あとあと使える項目であることが分かった。RICNのインド版輪廻尺度では、項目9の「早く」がなく、このニュアンスだけ、若干高く出る可能性がある。

また、インドネシア版だけにGAA2（死者の平安を祈る対象）の項目として「土地の神や霊」を入れた。比較の分析からは除外する。

結果

以下に、6つの章に分けて、それぞれの尺度の4地域での結果について述べ、その信頼性と、さらにそれらの妥当性について検討する。

I お盆、魂

1 魂の居場所 Place：13項目

「イメージで結構ですが、魂があるとして、死後に魂がいるのはどこだと思いますか」という問いにより、死後の魂の所在について聞いたものである。魂の居場所と想定されるものは、必ずしも1カ所に特定できるものではないようである。

| 魂の居場所 | | 福岡 | | 沖縄 | | ベンガル | | バリ | |
|-------|-------------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
| Place | 母数 | 212 | % | 236 | % | 154 | % | 159 | % |
| 1 | 天の上の方 | 92 | 43.4 | 94 | 39.8 | 18 | 11.7 | 17 | 10.8 |
| 2 | 山の奥深く | 11 | 5.2 | 6 | 2.5 | 3 | 1.9 | 1 | 0.6 |
| 3 | 海のかなた | 11 | 5.2 | 20 | 8.5 | 3 | 1.9 | 3 | 2.5 |
| 4 | 家の中 | 33 | 15.5 | 33 | 14.0 | 1 | 0.6 | 6 | 3.8 |
| 5 | 家のそば、敷地 | 17 | 8.0 | 15 | 6.4 | 3 | 1.9 | 10 | 6.3 |
| 6 | お墓 | 39 | 18.3 | 57 | 24.2 | 4 | 2.6 | 9 | 5.7 |
| 7 | どこか分からないところ | 67 | 31.5 | 70 | 29.7 | 67 | 43.5 | 79 | 49.7 |
| 8 | 地の下の方 | 3 | 1.4 | 2 | 0.8 | 4 | 2.6 | 2 | 1.3 |
| 9 | 宇宙の遠いところ | 28 | 13.1 | 24 | 10.2 | 16 | 10.4 | 2 | 1.3 |
| 10 | 大切な人のそば | 120 | 56.3 | 119 | 50.4 | 24 | 15.6 | 24 | 15.1 |
| 11 | 別世界 | 89 | 41.8 | 103 | 44.1 | 65 | 42.2 | 112 | 70.4 |
| 12 | 月の世界 | 2 | 0.9 | 6 | 2.5 | 2 | 1.3 | 1 | 0.6 |
| 13 | その他 | 23 | 10.8 | 16 | 6.8 | 36 | 23.4 | 12 | 7.7 |

表1 魂の居場所

表1によると、日本では4割ほどの人が、魂は「天の上の方」に行くと考えているが、ベンガルでもバリ島でも1割ほどにすぎなかった。日本では2割ほどの人が、「家の中」や「お墓」と答えているが、「家のそば・敷地」という回答でバリ島に同じ程度見られた他は、バリ島でもベンガルでも、「家の中」「お墓」は低かった。これは、中村（印刷中）のインドネシアバリ島でのインタビューにみられるイメージ（お墓にいるか、敷地にいるとした人が多かったこと）よりも低い。対象者の多い質問紙のデータは尊重されるべきであろう。なお、沖縄でのインタビューでも「お墓」という回答が見られたが、データ上でも福岡よりも沖縄の方が多い。「大切な人のそば」という回答も、日本が5割を超えるのに対して、ベンガル、バリ島とも15%にすぎなかった。ここからは、ベンガルやバリで、これらのイメージを抑制しているか、あるいは日本で、一定の文化装置が曖昧化して、素朴なものが浮上しやすくなっていることがうかがえる。一方、「どこか分からないところ」という回答は、ベンガル、バリ島で日本よりも多く、「別世界」も特にバリ島で多かった。よ

り抽象的で、距離があるといえよう。また、「地の下の方」「月の世界」という回答は4地域とも希薄であった。また、「宇宙の遠いところ」という回答は、日本とインドで同じ程度あったが、バリ島では全くなかった。4地域とも、合理的な判断をしているが、日本の方がより具体的に身近に魂をイメージし、感じていることが分かった。福岡と沖縄は、「海の彼方」「お墓」で後者が多かった他は、ほとんど差がなかった。

2 魂の自律観と神の決定観 DTRM: 8項目

「死後の処遇を誰が決めるのか」についての8項目の質問について、「そう思わない」～「そう思う」の5件法で回答してもらった。得点化する場合は、「そう思わない」が1点～「そう思う」が5点とした。

これらの質問項目では、一神教的な発想と、その対極にあるような魂の自由な動き、さらには無神論的な発想の3種類を示している。

以下の尺度では、中村、倉元、中島(2004)の尺度をベースに、それに対応した形で分析する。

| 魂の自律観・神の決定観尺度 | | 福岡 | | 沖縄 | | ベンガル | | バリ | | F値 |
|---|--------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|
| | | n=209 | | 236 | | n=150 | | 160 | | |
| | | 平均 | SD | 平均 | SD | 平均 | SD | 平均 | SD | |
| 死んだ後どうなるかは、魂自身が決めることである | DTRM 1 | 2.51 | 1.20 | 2.69 | 1.24 | 2.60 | 0.98 | 2.94 | 1.60 | 3.5 |
| 死後に天に行くか、地の下に行くかは、魂自身が決めることである | DTRM 5 | 2.32 | 0.99 | 2.40 | 1.11 | 2.60 | 1.09 | 2.81 | 1.49 | 6.5 |
| 死後にどこに行くかは、魂の格、レベルで決まる | DTRM 6 | 2.25 | 1.16 | 2.30 | 1.24 | 2.91 | 1.12 | 2.88 | 1.43 | 15.8 |
| 死んだ後どうなるかは、神が決めることである | DTRM 2 | 2.50 | 1.27 | 2.62 | 1.24 | 3.09 | 1.15 | 4.28 | 1.26 | 77.5 |
| 死後に天国に行くか、地獄に行くかは、神が審判して決めると思う | DTRM 7 | 2.37 | 1.27 | 2.55 | 1.27 | 2.98 | 1.27 | 4.35 | 1.16 | 87.1 |
| 残された家族が、貧しい人に物をあげたり、お坊さんに食事を出したりすることが、死者の魂の行き先により影響を与える | DTRM 8 | 2.10 | 1.05 | 2.20 | 1.11 | 3.05 | 1.19 | 3.36 | 1.34 | 70.2 |
| 死んだ後、体とともに魂は消滅すると思う | DTRM 3 | 2.48 | 1.23 | 2.28 | 1.20 | 2.84 | 1.11 | 1.84 | 1.23 | 19.7 |
| 死んだら、体とともに魂も大自然の元素に戻ると思う | DTRM 4 | 2.97 | 1.24 | 3.00 | 1.19 | 3.28 | 1.15 | 3.89 | 1.40 | 21.5 |

表2 「魂の自律観と神の決定観」の比較

項目を比較すると、「魂の自律観」に相当する項目では、バリ島、ベンガル、沖縄の順に高いが、分散分析からは、大きな差とは言えない。「神の決定観」に相当する項目は、バリ

島が際だって高く、ベンガルも高い一方、福岡、沖縄は低い。ただし、お布施に関する項目、つまり、貧しい人や聖職者に奉仕することで、死者の魂の行方により影響があるとい

う「影響観」は、ベンガルだけが高く、日本ではきわめて低い。死後に魂は「消滅する」は、ベンガルが一番高く、福岡、沖縄が続き、バリ島は低い。ここが、ベンガルとバリ島の大きな違いである。インドでは、唯物論的、合理的な思考も健在である。死んだ後、魂も大自然の元素に戻るという「還元」は、バリ島、ベンガルの順に高く、日本もさほど低くはない。筆者等の予想では、「消滅」「還元」ともに日本が一番高いというものであったが、予想に反して前者はベンガル、後者はバリ島が一番高かった。

3 お盆 OBS：4項目

お盆についての質問は4項目である。うち3項目は尺度として表3に示した。以下、本論文では、日本語版の尺度構造を元に分析す

る。なお、OBN4は、祖先が戻る時期を聞いたものである。OBS4については、それぞれの時期についての回答分布を表4に示す。

表3によると、お盆の行事を行っているのは、沖縄が一番高く、バリ島、福岡がその次に高い。「食事をするとき死者にも出す」のは、バリ島、沖縄が高かった。インドベンガル地方では両方とも、少なかった。また「海で泳いではいけない」という観念は、沖縄のみが高く、ベンガル、バリ島、福岡は低かった。OBS3「海で泳いではいけない」という項目は、お盆行事の実施と相関をとると、ベンガル、バリ島では中程度に高い。死者の霊が海の中から引っ張るといふ東アジア的な観念について確認はできないが、お盆行事をしている人々は、ベンガルやバリ島でも海に入らないことが分かった。

| | お盆尺度 | 福岡 | | | 沖縄 | | | ベンガル | | | バリ | | |
|------|--|-------|---------------|------|------|------|------|-------|---------------|------|------|------|------|
| | | n=211 | $\alpha=0.47$ | | 240 | 0.56 | | n=146 | $\alpha=0.69$ | | 161 | 0.75 | |
| | | 平均 | SD | 相関 | 平均 | SD | 相関 | 平均 | SD | 相関 | 平均 | SD | 相関 |
| OBS1 | 私の家では、夏のある期間、死者の魂を家に迎え入れる儀式を行う | 3.47 | 1.54 | 0.34 | 4.16 | 1.34 | 0.45 | 2.48 | 1.6 | 0.47 | 3.55 | 1.5 | 0.67 |
| OBS2 | 親戚で集まって食事をするとき、死んだ人がそこに存在するかのように、死者にも食事を出す | 2.48 | 1.51 | 0.33 | 3.55 | 1.55 | 0.43 | 2.35 | 1.41 | 0.59 | 3.66 | 1.5 | 0.7 |
| OBS3 | お盆の間、海で泳いではいけないと思う | 2.55 | 1.55 | 0.2 | 4.04 | 1.28 | 0.25 | 2.81 | 1.36 | 0.49 | 2.71 | 1.3 | 0.41 |
| | 尺度値 | 8.49 | 3.2 | | 11.8 | 3.06 | | 7.64 | 3.45 | | 9.9 | 3.5 | |

表3 お盆尺度

表4は、「あなたの考えでは死者、祖先が戻るのは、いつですか。あてはまるところに、いくつでも○をつけてください（OBS4）」への回答結果である。

沖縄は、旧暦のお盆が82%であり、福岡は新暦のお盆が61%であった。同じく沖縄では旧正月に31%の人が祖先を迎えるが、福岡では4%にすぎない。清明節は、沖縄の習慣で、

中国の影響を受けたものといえ、31%の人が先祖を迎えるイメージを持つ。春分、秋分は、福岡でも7%にすぎない。ベンガルのみ聞いた記念日は、29%の人が死者の霊を迎えるとイメージしていた。戻らないとした人は、ベンガルに多く、何時もいるとした人は、バリ島と福岡に多かった。

| 日本語版項目 | 福岡 | | 沖縄 | | ベンガル | | バリ | | ベンガル版項目 | インドネシア版項目 |
|--------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|----------------------------------|-------------|
| 度数/% | 212 | % | 238 | % | 154 | % | 154 | % | | |
| 新盆 | 129 | 60.6 | 63 | 26.5 | なし | なし | 31 | 20.1 | なし | 祖先への祭り |
| 旧盆 | 75 | 35.2 | 190 | 77.8 | 20 | 13.2 | 25 | 16.2 | Batsorik Tarpan | 旧暦による祖先への祭り |
| 清明節 | 0 | 0 | 86 | 36.1 | なし | なし | 2 | 1.3 | | 清明節 |
| 春分 | 15 | 7 | 6 | 2.5 | 2 | 1.3 | 1 | 0.6 | Spring Equinox | 春分 |
| 新正月 | 31 | 14.6 | 45 | 18.9 | 2 | 1.3 | 12 | 7.2 | New Year (solar calendar) | 正月 |
| 旧正月 | 8 | 3.8 | 71 | 29.8 | 0 | 0 | 3 | 2.6 | New Year (lunar calendar) | 春節 |
| 秋分 | 15 | 7 | 7 | 2.9 | 0 | 0 | 0 | 0 | Fall Equinox | 秋分 |
| イースター | 1 | 0.5 | 1 | 0.4 | 0 | 0 | 3 | 1.9 | Easter | イースター |
| その他 | 9 | 4.2 | 9 | 3.8 | 13 | 8.6 | 31 | 20.1 | Others | その他 |
| いつもいる | 60 | 28.2 | 31 | 16 | 29 | 19.2 | 65 | 42.2 | exist anytime | いつもいる |
| 戻らない | 24 | 11.3 | 18 | 7.6 | 49 | 29.7 | 24 | 15.6 | never return | 戻らない |
| なし | なし | | なし | | 5 | 3.3 | なし | | Nabaratri | なし |
| なし | なし | | なし | | 43 | 28.5 | なし | | Batsarik Sradho(the anniversary) | なし |

表4 魂の戻る時期

4 靈魂尺度 DSS: 12項目

| 靈魂尺度 | n, α 係数 | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|-------|---------------------------------------|------|------|-------|------|------|-------|---------|------|-------|------|------|-------|
| | | 平均 | SD | 全体とのr | 平均 | SD | 全体とのr | 平均 | SD | 全体とのr | 平均 | SD | 全体とのr |
| DSS1 | 交通事故で死んだ人が出たら、道に花束を手向けて霊を慰めるとよい | 3.67 | 1.03 | 0.46 | 3.81 | 1.03 | 0.31 | 2.64 | 1.09 | 0.15 | 3.49 | 1.33 | 0.31 |
| DSS2 | 霊的な場所に行ったあと、人に霊が付いてしまうことがありうる | 3.25 | 1.23 | 0.74 | 3.78 | 1.10 | 0.65 | 2.77 | 0.98 | 0.39 | 3.26 | 1.17 | 0.51 |
| DSS3 | 死んだ後、魂は消滅せずに、存続すると思う | 3.36 | 1.18 | 0.6 | 3.51 | 1.11 | 0.62 | 3.27 | 1.07 | 0.39 | 4.57 | 0.43 | 0.20 |
| DSS4 | お墓の近くを夜一人で歩くと、霊が出そうで怖い | 3.69 | 1.27 | 0.75 | 3.97 | 1.12 | 0.60 | 3.17 | 1.19 | 0.47 | 4.10 | 1.08 | 0.43 |
| DSS5 | 世の中には霊の「あたり」があると思う | 3.36 | 1.28 | 0.78 | 3.65 | 1.17 | 0.72 | 3.09 | 1.1 | 0.59 | 3.70 | 1.30 | 0.60 |
| DSS6 | 霊が勝手に人の手を動かして、「はい」、「いいえ」などの文字を指すことがある | 2.32 | 1.18 | 0.6 | 2.56 | 2.91 | 0.29 | 2.75 | 1.01 | 0.52 | 3.23 | 1.27 | 0.58 |
| DSS7 | お化けや幽霊が怖い | 3.60 | 1.32 | 0.67 | 3.74 | 1.23 | 0.49 | 2.96 | 1.26 | 0.55 | 3.79 | 1.30 | 0.48 |
| DSS8 | 天や浄土に行けずに地上にさまよう霊が多数あると思う | 3.36 | 1.32 | 0.75 | 3.67 | 1.15 | 0.69 | 2.85 | 1.05 | 0.54 | 4.43 | 0.87 | 0.42 |
| DSS9 | 幽霊が出そうで、夜、一人で暗いトイレに行くのが怖い | 2.59 | 1.35 | 0.59 | 2.46 | 1.35 | 0.45 | 2.32 | 1.16 | 0.42 | 2.70 | 1.40 | 0.41 |
| DSS10 | 祖先の霊が、あなたに呼びかけるために、ドアの音を鳴らしたりすることがある | 1.83 | 1.07 | 0.48 | 1.91 | 1.09 | 0.45 | 2.4 | 1.08 | 0.62 | 3.11 | 1.26 | 0.50 |
| DSS11 | 霊の怨念を鎮めることで、いろいろな問題が解決することがある | 2.69 | 1.28 | 0.74 | 2.85 | 1.33 | 0.60 | 2.44 | 1.00 | 0.55 | 3.24 | 1.25 | 0.50 |
| DSS12 | この世に生まれなかった水子の霊は、供養しなければいけない | 3.68 | 1.25 | 0.54 | 3.75 | 1.22 | 0.54 | 2.65 | 1.04 | 0.47 | 4.45 | 1.01 | 0.47 |
| | 尺度値 | 37.4 | 10.5 | | 39.7 | 9.8 | | 33.3 | 7.55 | | 44.1 | 7.98 | |

表5 靈魂尺度

靈魂尺度は、すべての地域で一貫性があり、高い信頼性を示した($\alpha=0.91, 0.82, 0.82, 0.81$)。尺度値は、バリ島が44.1で一番高く、次に沖縄39.7、福岡37.4と続き、インドベンガル地方は33.3と低かった($F(3,745)=36.7^{**}$)。例えば、霊への恐怖を示す「お墓の近くが怖い」も同じようにバリ島が一番高く、沖縄、福岡と

続いて、ベンガルが一番低い。「トイレに行くのが怖い」はバリ島、福岡、沖縄、ベンガルの順である。インド(学生が多かった)で、福岡より高くなったのは、プランシェ(planchete)(こっくりさんに相当する)だけであった。ただし、ここにおいても、宗教別、年齢別の分析をする必要があるだろう。

II 祖先対話，祖先，神などとのやりとり

5 祖先対話尺度 ADS：4項目

| 祖先対話尺度 | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | | |
|-----------------------------------|------|-------------|--------|------|----------|--------|---------|----------|--------|------|----------|--------|------|
| | n | α 係数 | | n | α | | n | α | | n | α | | |
| | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | |
| 死者の魂に対して、よく何かを問いかける | ADS1 | 3.3 | 1.3 | 0.72 | 3.09 | 1.43 | 0.55 | 2.24 | 1.37 | 0.51 | 2.9 | 1.5 | 0.67 |
| 死者の魂に対して実際声を出して話しかけ、近況報告や健康の感謝をする | ADS2 | 2.7 | 1.4 | 0.62 | 2.75 | 1.33 | 0.58 | 2.24 | 1.28 | 0.5 | 3.6 | 1.5 | 0.79 |
| 死者は、どこかでこの世の子孫たちを見守っているはずだ | ADS3 | 4.1 | 1.1 | 0.71 | 4.08 | 1.05 | 0.54 | 2.76 | 1.48 | 0.6 | 4.2 | 1.2 | 0.81 |
| 死者は、子孫が危険な目にあうとき、助けてくれることがある | ADS4 | 3.6 | 1.1 | 0.66 | 3.68 | 1.14 | 0.60 | 2.71 | 1.49 | 0.6 | 3.9 | 1.3 | 0.75 |
| 尺度値 | | 13.8 | 4.0 | | 13.6 | 3.8 | | 9.95 | 4.3 | | | | |

表6 祖先対話尺度

少ない項目ながら、4地域とも、本尺度は高い信頼性を示した($\alpha=0.84, 0.76, 0.76, 0.88$)。死者や祖先との対話・やり取りのイメージ・

信念は、バリ島が高く、福岡、沖縄が続き、インドベンガルが一番低かった($F(3,771)=40.0^{**}$)。

6 祖先，神等への働きかけ GAA：7項目

| 祖先，神等への働きかけ1-4 | 福岡 | | 沖縄 | | インドベンガル | | バリ島 | |
|---------------------|-----|------|-----|------|---------|------|-----|------|
| | 212 | % | 239 | % | 154 | % | 166 | % |
| GAA1お供えの食べ物をおくのは、 | | | | | | | | |
| 神に | 25 | 11.8 | 16 | 6.7 | 88 | 57.1 | 78 | 48.8 |
| 死者，祖先に | 187 | 88.6 | 208 | 87.0 | 19 | 12.3 | 67 | 41.9 |
| 土地の神や靈に | 35 | 16.5 | 45 | 18.8 | 16 | 10.4 | 76 | 47.5 |
| 仏・菩薩に | 36 | 17.0 | 13 | 5.4 | 6 | 3.9 | 1 | 0.6 |
| その他 | 1 | 0.5 | 7 | 2.9 | 25 | 16.2 | 37 | 23.1 |
| お供えをしない | 12 | 5.7 | 12 | 5.0 | 41 | 26.6 | 28 | 17.5 |
| GAA2死者の魂の平安を祈るのは、 | | | | | | | | |
| 神に頼む | 31 | 14.6 | 32 | 13.4 | 95 | 39.1 | 140 | 87.5 |
| 死者の魂に直接祈る | 181 | 85.4 | 201 | 84.5 | 11 | 7.1 | 34 | 21.3 |
| 土地神祈 | | | | | | | 44 | 37.5 |
| 仏・菩薩に | 46 | 21.7 | 10 | 4.2 | 4 | 2.6 | 0 | 0 |
| その他 | 6 | 2.8 | 4 | 1.7 | 9 | 5.8 | 11 | 6.9 |
| 祈らない | 7 | 3.3 | 8 | 3.4 | 37 | 23.7 | 2 | 1.3 |
| GAA3元気でいることを感謝するのは、 | | | | | | | | |
| 神 | 30 | 14.2 | 24 | 10.0 | 57 | 36.3 | 24 | 15 |
| 唯一神 | 12 | 5.7 | 15 | 6.2 | 54 | 34.4 | 153 | 95.6 |
| 祖先，死者 | 147 | 69.3 | 148 | 61.4 | 2 | 1.3 | 51 | 31.9 |
| 土地の神や靈 | 15 | 7.1 | 24 | 9.9 | 3 | 1.9 | 24 | 15 |
| 仏・菩薩 | 32 | 15.1 | 9 | 3.7 | 4 | 2.5 | 0 | 0 |
| その他「親」 | 34 | 16.1 | 30 | 12.4 | 18 | 11.5 | 9 | 5.9 |
| しない | 21 | 10.0 | 40 | 16.6 | 28 | 17.8 | 2 | 1.3 |
| GAA4苦しいときに助けを求めるのは、 | | | | | | | | |
| 神 | 47 | 22.2 | 40 | 16.6 | 47 | 29.9 | 19 | 11.9 |
| 唯一神 | 24 | 11.3 | 16 | 6.6 | 70 | 44.6 | 153 | 95.6 |
| 祖先，死者 | 105 | 50.0 | 102 | 42.3 | 3 | 1.9 | 56 | 35 |
| 土地の神や靈 | 11 | 5.2 | 11 | 4.5 | 5 | 3.2 | 22 | 13.8 |
| 仏・菩薩 | 34 | 16.0 | 7 | 2.9 | 6 | 3.8 | 0 | 0 |
| その他「親・友」 | 24 | 11.3 | 31 | 12.9 | 22 | 14 | 7 | 4.4 |
| 求めない | 40 | 18.9 | 48 | 19.9 | 13 | 8.3 | 2 | 1.3 |

表7 祖先，神等への働きかけ1-4

死者にお供えをするのは、福岡と沖縄であり、インドでは少なく、バリ島では半数にとどまる。一方、神にお供えするのは、インドで高く、バリ島では半数、福岡と沖縄は少ない。福岡と沖縄を比較すると、仏、菩薩にお供えをするのが、福岡の方が高い。その他、バリ島では、土地の神・霊にお供えをする比率が群を抜いて高い。その他へのお供えとは、へその緒などの霊的なものに対してであろう。

直接死者に対して平安を祈るのが、福岡、沖縄で80%を超えるが、バリ島では、20%ほど、インドでは7%にすぎない。一方、神に死者の平安を祈るのは、バリ島が88%、インドが40%近いのに対して、日本では14%前後である。土地神については、バリ島だけの質問であるが、かなりの高い%になっている。仏、菩薩については、福岡が突出している。

元気であることを感謝するのは、神とするのがインドベンガル36%で一番高い。唯一神とするのは、バリ島の96%であり、一番高く、インド34%が続く。福岡も沖縄もこれらはきわめて低い。一方、死者に元気でいることを感謝するのは、福岡69%、沖縄61%で高く、

バリ島が32%で続く。インドでは、きわめて低い。このように、祖先、死者の位置づけは、日本とインドでは対極にあり、バリ島は両方を残していると言えるが、唯一神（このデータにはサンハンウディとアラーが含まれている）への位置づけは独特である。しばしば日本では祖先が神であると言われるのは、死後50年後のことではなく、具体的に現在形で起こっていることかもしれない。中村（印刷中）は、バリ島での祖先が一つにまとまっているという報告をしている。一方、日本では、対話の対象は、生前の姿を持つ個別の死者である。日本でこれまでにいわれてきた「ご先祖様」信仰が後退して、個別具体化している可能性もありうる。

また、苦しいときに助けを求めるのは、福岡、沖縄においても唯一神の比率が上がるものの、バリ島、ベンガルに比較してきわめて低いことは変わらない。その他で、（生きている）親や友人に助けを求める比率は、インド、沖縄、福岡で10%を越えたのは興味深い。これらと、表20の空想対話尺度との関連がありそうである。バリ島の回答については、インドネシア語をさらに精査する必要がある。

| 祖先、神等への働きかけ5-7 | 福岡 | | 沖縄 | | インドベンガル | | バリ島 | |
|----------------------|-----|------|-----|------|---------|------|-----|------|
| | 212 | % | 237 | % | 156 | % | 159 | % |
| GAA5 家のなかに祈りの場があるのは、 | | | | | | | | |
| 神 | 34 | 16.0 | 33 | 13.8 | 46 | 29.5 | 69 | 43.1 |
| 唯一神 | 4 | 1.9 | 4 | 1.7 | 66 | 42.3 | 125 | 78.1 |
| 祖先、死者 | 152 | 71.7 | 161 | 67.1 | 3 | 1.9 | 95 | 59.4 |
| 土地の神や霊 | 14 | 6.6 | 28 | 11.7 | 11 | 7.1 | 31 | 19.4 |
| 仏・菩薩に | 56 | 26.3 | 8 | 3.3 | 8 | 5.1 | 3 | 1.9 |
| その他 | 1 | 0.5 | 4 | 1.7 | 7 | 4.5 | 5 | 3.1 |
| ない | 31 | 14.6 | 30 | 12.5 | 7 | 4.5 | 5 | 3.1 |
| GAA6 死後はどこに行きたいですか | | | | | | | | |
| 神の許へ行きたい | 21 | 10.0 | 21 | 8.9 | 41 | 26.6 | 47 | 29.6 |
| 神と合体したい | 1 | 0.5 | 2 | 0.8 | 26 | 16.9 | 79 | 49.7 |
| 解脱したい | 10 | 4.7 | 13 | 5.5 | 30 | 19.5 | 105 | 66.0 |
| 次の人生を送りたい | 89 | 42.2 | 109 | 46.0 | 40 | 26.0 | 19 | 11.9 |
| 仏の許へ | 13 | 6.1 | 5 | 2.1 | 5 | 3.2 | 2 | 1.3 |
| 先に死んだ家族や知人のいるところへ | 142 | 67.3 | 141 | 59.5 | 17 | 11 | 13 | 8.2 |
| GAA7 花をささげるのは、 | | | | | | | | |
| 神に | 17 | 8.0 | 12 | 5.0 | 77 | 49 | 96 | 60 |
| 祖先、死者 | 189 | 89.6 | 195 | 81.9 | 28 | 17.7 | 72 | 45 |
| 土地の神や霊 | 21 | 9.9 | 24 | 10.0 | 23 | 14.6 | 57 | 35.6 |
| 仏・菩薩に | 28 | 13.1 | 5 | 2.1 | 8 | 5.1 | 1 | 0.6 |
| その他 | 1 | 0.5 | 3 | 1.3 | 11 | 7 | 32 | 20.0 |
| 花をささげない | 16 | 7.5 | 23 | 9.6 | 29 | 18.4 | 26 | 16.3 |

表8 祖先、神等への働きかけ5-7

唯一神への祈りの場があるのは、バリ島が78%、インドが42%に対して、福岡も沖縄も2%に満たない。神への祈りの場となると、バリ島43%、ベンガル30%、福岡16%、沖縄14%という、多神教地区の歴史をうかがわせる結果となった。

死後に神の許に行きたいとする人は、バリ島30%、ベンガル27%で、日本は10%以下である。神と合体したいという人は、バリ島50%、ベンガル17%であり、日本ではほとんどいない。中村（印刷中）にあるように、バリ島では神と一体化するという本来のヒンドゥー的思考がかなり行き渡っている。神のそばに行くという考えが、イスラム教の影響であるとする、ベンガル地方の方がより影響が強いと言えよう。

さて、死後に解脱したいという人も、バリ島が66%と高く、ベンガル20%が続き、日本は5%前後にとどまる。これらは、ヒンドゥー・仏教

的な伝統が、日本ではほとんどないということを示している。次の人生を送りたいというのは、沖縄46%、福岡42%、ベンガル19%、バリ島12%であり、日本の方が高い。日本の方が、現世を苦痛と感じていないため、輪廻を好ましいものとする傾向にあると思われる。先に死んだ家族や知人のいるところへ、という回答は、福岡67%、沖縄60%と圧倒的に日本で高く、インドで11%、バリ島で8%となった。日本では、親族、知人が全員同じ他界に行くと考えていることが示されていよう。この考え方が、死別うつ状態の低さとどう関係があるか、興味深いところである。

花をささげるのは、神とするのが、バリ島60%、ベンガル49%であるが、福岡8%、沖縄5%と低い。逆に、祖先、死者に花をささげるのは、福岡90%、沖縄82%、バリ島45%、インドベンガル18%である。

| 祖先への働きかけ | 項目ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|--------------------|--------|-------|------|------------|------|------|------------|---------|------|------------|-------|------|------------|
| | | n=208 | 0.74 | | 226 | 0.70 | | n=146 | 0.92 | | n=159 | 0.81 | |
| 度数・α係数 | | 平均 | SD | 項目合計 相関 | 平均 | SD | 項目合計 相関 | 平均 | SD | 項目合計 相関 | 平均 | SD | 項目合計 相関 |
| 祖先にお供え | GAA1-2 | 0.90 | 0.32 | 0.53 | 0.87 | 0.34 | 0.38 | 0.127 | 0.33 | 0.13 | 0.42 | 0.50 | 0.64 |
| 直接祖先へ祈る | GAA2-2 | 0.87 | 0.34 | 0.28 | 0.85 | 0.36 | 0.40 | 0.08 | 0.29 | 0 | 0.21 | 0.41 | 0.46 |
| 祖先に健康を感謝 | GAA3-3 | 0.71 | 0.46 | 0.60 | 0.62 | 0.49 | 0.55 | 0.01 | 0.12 | 0.7 | 0.32 | 0.47 | 0.63 |
| 祖先に苦しいとき助けを求める | GAA4-3 | 0.51 | 0.50 | 0.48 | 0.43 | 0.50 | 0.49 | 0.02 | 0.14 | 0.8 | 0.35 | 0.48 | 0.63 |
| 祖先に祈る場あり | GAA5-3 | 0.74 | 0.47 | 0.51 | 0.67 | 0.47 | 0.51 | 0.02 | 0.14 | 0.51 | 0.60 | 0.49 | 0.50 |
| 祖先、先に行った家族のもとに行きたい | GAA6-6 | 0.68 | 0.47 | 0.40 | 0.59 | 0.49 | 0.17 | 0.12 | 0.33 | 0.12 | 0.08 | 0.27 | 0.25 |
| 祖先に花を供える | GAA7-2 | 0.90 | 0.30 | 0.45 | 0.82 | 0.38 | 0.44 | 0.17 | 0.38 | 0.11 | 0.45 | 0.50 | 0.67 |
| AC7尺度値 | | 5.30 | 1.83 | | 4.85 | 1.83 | | 0.55 | 0.86 | | 2.44 | 2.2 | |

表9 祖先への働きかけ尺度 (AA7)

これらの中から、祖先への働きかけの項目7つで構成された祖先への働きかけ尺度(AA7)を見ると、福岡が5.3で高く、沖縄4.9、バリ

島2.4、インドベンガル地方0.6となった。日本では祖先に対しての働きかけが高いことが明らかである。F(3,654)=238.4**

| 神への働きかけ尺度 | 項目ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|------------|--------|-------|------|------------|------|------|------------|---------|------|------------|-------|------|------------|
| | | n=210 | 0.75 | | 227 | 0.68 | | n=142 | 0.54 | | n=159 | 0.73 | |
| 度数・α係数 | | 平均 | SD | 項目合計 相関 | 平均 | SD | 項目合計 相関 | 平均 | SD | 項目合計 相関 | 平均 | SD | 項目合計 相関 |
| 死者の平安を神に祈る | GAA2-1 | 0.15 | 0.36 | 0.54 | 0.13 | 0.34 | 0.49 | 0.61 | 0.49 | 0.55 | 0.87 | 0.33 | 0.25 |
| 健康を唯一神に感謝 | GAA3-2 | 0.10 | 0.72 | 0.31 | 0.07 | 0.25 | 0.22 | 0.34 | 0.48 | 0.09 | 0.96 | 0.21 | 0.29 |
| 苦しいときに唯一神に | GAA4-2 | 0.11 | 0.32 | 0.16 | 0.07 | 0.26 | 0.19 | 0.46 | 0.50 | 0.01 | 0.96 | 0.21 | 0.27 |
| 唯一神に祈る場 | GAA5-2 | 0.02 | 0.14 | 0.18 | 0.01 | 0.09 | 0.07 | 0.44 | 0.50 | 0.16 | 0.78 | 0.42 | 0.32 |
| 神の許に逝きたい | GAA6-1 | 0.10 | 0.30 | 0.54 | 0.09 | 0.29 | 0.35 | 0.29 | 0.46 | 0.17 | 0.30 | 0.46 | 0.08 |
| 神にお供え | GAA1-1 | 0.12 | 0.33 | 0.61 | 0.10 | 0.64 | 0.17 | 0.44 | 0.50 | 0.44 | 0.52 | 0.50 | 0.53 |
| 神に花 | GAA7-1 | 0.08 | 0.27 | 0.58 | 0.04 | 0.21 | 0.33 | 0.50 | 0.50 | 0.32 | 0.60 | 0.49 | 0.44 |
| 健康を神に感謝 | GAA3-1 | 0.14 | 0.35 | 0.58 | 0.11 | 0.31 | 0.37 | 0.38 | 0.49 | 0.25 | 0.15 | 0.36 | 0.48 |
| 苦しい時に神に | GAA4-1 | 0.22 | 0.42 | 0.42 | 0.17 | 0.37 | 0.33 | 0.30 | 0.46 | 0.29 | 0.12 | 0.33 | 0.49 |
| 神に祈る場 | GAA5-1 | 0.16 | 0.37 | 0.40 | 0.14 | 0.35 | 0.24 | 0.29 | 0.37 | 0.19 | 0.43 | 0.50 | 0.57 |
| 神と合体したい | GAA6-2 | 0.00 | 0.07 | 0.13 | 0.01 | 0.09 | 0.10 | 0.16 | 0.37 | 0.04 | 0.50 | 0.50 | 0.41 |
| 尺度値 | | 1.2 | 4.3 | | 0.9 | 2.4 | | 4.2 | 4.9 | | 6.2 | 5.2 | |

表10 神への働きかけ尺度 (GA11)

祖先とは逆に、神に対する働きかけは、バリ島、ベンガルが高く、福岡、沖縄はきわめ

て低い。F(3,654)=238.4**

III 輪廻

7 輪廻尺度 RICN : 11 項目

| 輪廻尺度 | n, α 係数 | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|--|----------------|-------|------|--------|-------|------|--------|---------|------|--------|-------|------|--------|
| | | n=207 | 0.92 | | n=232 | 0.92 | | n=146 | 0.92 | | n=155 | 0.90 | |
| | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| 今の人生の前に、別の人間であつたような気がする | Ricn1 | 2.4 | 1.4 | 0.65 | 2.5 | 1.4 | 0.54 | 2.9 | 1.3 | 0.73 | 4.1 | 1.3 | 0.69 |
| 死者の魂は人間に再生することがある | Ricn2 | 2.9 | 1.4 | 0.79 | 2.9 | 1.3 | 0.80 | 2.9 | 1.1 | 0.78 | 4.1 | 1.3 | 0.83 |
| 死後の魂は、しばらくはどこかにいるが、そのうち地上に戻って何らかの生命に再生する | Ricn3 | 2.9 | 1.4 | 0.85 | 3.0 | 1.3 | 0.84 | 2.8 | 1.1 | 0.77 | 4.2 | 1.3 | 0.82 |
| ある特別な人々は、何度も生まれ変わって、世の中のために尽くすことがある | Ricn4 | 2.6 | 1.3 | 0.67 | 2.6 | 1.3 | 0.70 | 3 | 1.2 | 0.66 | 3.8 | 1.4 | 0.68 |
| 天国に行ったとしても、再び人間に戻ることがある | Ricn5 | 2.9 | 1.4 | 0.81 | 2.9 | 1.4 | 0.80 | 2.8 | 1.2 | 0.72 | 3.5 | 1.4 | 0.70 |
| 地獄に行ったとしても、修行をすれば天国に移ることができる | Ricn6 | 2.5 | 1.2 | 0.68 | 2.6 | 1.3 | 0.70 | 2.9 | 1.1 | 0.66 | 3.3 | 1.2 | 0.35 |
| 時々、かつて体験したような気がするところがあるのは、前世の記憶かも知れない | Ricn7 | 2.7 | 1.4 | 0.63 | 2.7 | 1.3 | 0.60 | 2.9 | 1.1 | 0.52 | 3.8 | 1.3 | 0.33 |
| 次に生まれ変わるとき、人間以外の動物になることもありうる | Ricn8 | 3.3 | 1.3 | 0.67 | 3.2 | 1.4 | 0.67 | 3 | 1.1 | 0.73 | 3.8 | 1.4 | 0.70 |
| 前の人生で良いことをすると、早く人間に生まれ変わる | Ricn9 | 2.3 | 1.1 | 0.60 | 2.3 | 1.2 | 0.64 | 2.8 | 1.2 | 0.68 | 3.8 | 1.3 | 0.74 |
| 死後に人間に生まれ変わることは、楽しみなことだ | Ricn10 | 2.7 | 1.3 | 0.56 | 2.8 | 1.3 | 0.55 | 3 | 1.1 | 0.52 | 3.4 | 1.5 | 0.49 |
| 動物は、かつて人だったかも知れない魂を持つ | Ricn11 | 2.7 | 1.3 | 0.76 | 2.7 | 1.3 | 0.71 | 2.8 | 1.2 | 0.71 | 3.8 | 1.4 | 0.78 |
| 尺度値 | | 30.0 | 11.0 | | 30.3 | 10.9 | | 31.9 | 9.4 | | 41.5 | 10.7 | |

表 11 輪廻尺度

輪廻尺度は、バリ島が一番高く、ベンガル、沖縄、福岡がほぼ同じ値となった ($F(3,736)=44.3^{**}$)。4 地域とも高い信頼性係数が得られた ($\alpha=0.92, 0.92, 0.92, 0.90$)。

8 因果尺度 CAUS : 2 項目

| 因果尺度 | n, α 係数 | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|---------------------------------------|----------------|-------|------|--------|-------|------|--------|---------|------|--------|-------|------|--------|
| | | n=213 | 0.83 | | n=238 | 0.78 | | n=146 | 0.92 | | n=161 | 0.50 | |
| | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| この世でよい人生を生きないと、次に生まれ変わるときあまりよくない人生になる | Cause1 | 2.5 | 1.3 | 0.71 | 2.4 | 1.4 | 0.64 | 2.8 | 1.5 | 0.67 | 4.4 | 1.2 | 0.39 |
| この世で良い人生を生きれば、死後の世界は素晴らしいものになる | Cause2 | 2.7 | 1.3 | 0.71 | 2.7 | 1.3 | 0.64 | 3.1 | 1.3 | 0.67 | 4.7 | 0.66 | 0.39 |
| | | 5.2 | 2.4 | | 5.2 | 2.5 | | 5.8 | 2.6 | | 9.1 | 1.5 | |

表 12 因果尺度

因果尺度は、バリ島において最も高く、次にインドベンガルが高くなった ($F(3,765)=124.9^{**}$)。

IV シャーマニズム・ヒーラーおよび神霊観

9 シャーマニズム尺度 SHS : 12 項目

| 変容シャーマニズム | 尺度ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|---|-------|------|-------------|--------|------|-------------|--------|---------|-------------|--------|------|-------------|--------|
| | | n | α 係数 | | n | α 係数 | | n | α 係数 | | n | α 係数 | |
| | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| 何かの霊が影響して病気になっているとして、それに気づく靈感の強い人が存在すると思う | SHS2 | 3.24 | 1.41 | .76 | 3.52 | 1.30 | 0.63 | 0.26 | 1.1 | 0.54 | 4.04 | 1.1 | 0.45 |
| 神や霊の影響で、心身に聖なる変化が起こることがあると思う | SHS5 | 2.58 | 1.40 | .74 | 2.94 | 1.28 | 0.70 | 3.2 | 1.2 | 0.57 | 4.66 | 0.8 | 0.26 |
| 霊が人の体に入るとき、意識状態が変わることがあると思う | SHS6 | 2.74 | 1.37 | .76 | 3.07 | 1.22 | 0.68 | 2.97 | 1.2 | 0.64 | 4.42 | 0.9 | 0.45 |
| 神や死者の霊を呼び出して、その魂の意志を読みとることができる人が存在すると思う | SHS7 | 2.91 | 1.37 | .79 | 3.46 | 2.38 | 0.41 | 2.8 | 1.2 | 0.67 | 4.11 | 1.2 | 0.46 |
| 夢の中に神や死者が出てきて、何かのメッセージを言うとなると、それを尊重する | SHS8 | 3.10 | 1.24 | .57 | 3.23 | 1.20 | 0.57 | 3.04 | 1.1 | 0.61 | 3.87 | 1.1 | 0.34 |
| 尺度値 | | 14.6 | 5.6 | | 16.2 | 5.6 | | 14.7 | 4.42 | | 21.1 | 3.27 | |

表 13 変容シャーマニズム尺度

変容シャーマニズムは、自分の精神が霊的な力、魂、神によって変容するという信念を示している。沖縄とバリ島において、これらは高い値を示した ($F(3,761)=62.5^{**}$)。ただし、

バリ島が日本と同じ尺度構造であるかどうかは、今後の検討課題となろう ($\alpha = 0.89, 0.77, 0.81, 0.64$)。

| 委任シャーマニズム 2 | 尺度ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|--|-------|------|-------------|--------|------|-------------|--------|---------|-------------|--------|------|-------------|--------|
| | | n | α 係数 | | n | α 係数 | | n | α 係数 | | n | α 係数 | |
| | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| 不思議なことがあれば、ユタやイタコなど呪術師に相談し、見てもらう | SHS3 | 1.55 | .89 | .60 | 2.21 | 1.29 | 0.58 | 2.45 | 1.1 | 0.54 | 3.30 | 1.5 | 0.72 |
| ユタやイタコなどの呪術師の所に行ったことがある | SHS4 | 1.26 | .83 | .56 | 2.11 | 1.54 | 0.60 | 2.18 | 1.1 | 0.63 | 3.61 | 1.5 | 0.70 |
| 死者の言いたかったことを知るために、伝統的な呪術者、宗教者に頼み、その人を通して知ることがある | SHS11 | 1.24 | .69 | .75 | 1.83 | 1.22 | 0.77 | 2.43 | 1.1 | 0.62 | 3.39 | 1.6 | 0.68 |
| 死者、祖先の考えを知るために、伝統的なシャーマン（呪術者）に死者、祖先の考えを言葉にしてもらうことがある | SHS12 | 1.21 | .65 | .81 | 1.77 | 1.20 | 0.79 | 2.45 | 1.2 | 0.66 | 3.10 | 1.7 | 0.63 |
| 尺度値 | | 5.26 | 2.52 | | 7.9 | 4.3 | | 9.51 | 3.57 | | 13.4 | 5.4 | |

表 14 委任シャーマニズム尺度

委任シャーマニズムは、シャーマン（例えばユタ、オージャ、バリヤン）への信頼を表している。死者や祖先の魂と交信するシャーマンを信じるか、そのようなシャーマンを訪れるかという項目群である ($\alpha = 0.83, 0.84,$

$0.80, 0.74$)。バリヤンというシャーマンが日常的に機能しているバリ島、オージャというシャーマンが広く存在するベンガル、そして沖縄の順に高い値を示し、福岡は低い値を示した ($F(3,758)=128.9^{**}$)。

| 空想シャーマニズム n, α 係数 | 尺度ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|--|-------|-------|------|--------|-------|------|--------|---------|------|--------|-------|------|--------|
| | | n=213 | 0.61 | | n=241 | 0.62 | | n=160 | 0.53 | | n=162 | 0.49 | |
| | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| 空想の中で、自分の心が体を離れて雲の上や他の土地に行ってみることがある | SHS1 | 1.91 | 1.21 | .22 | 1.97 | 1.30 | | 2.19 | 1.1 | | 3.01 | 1.5 | 0.26 |
| お墓、聖地や仏壇、拝所の前で自分の考えをまとめると、神や死者の助けを得て、いい考えが浮かぶことがある | SHS9 | 2.05 | 1.08 | .55 | 2.19 | 1.09 | | 2.98 | 1.2 | | 4.21 | 1.1 | 0.28 |
| 神や死者に対して自分の悩みを打ち明け、何かのメッセージをもらうことがある | SHS10 | 1.75 | 1.06 | .52 | 1.88 | 1.12 | | 2.56 | 1.1 | | 3.27 | 1.2 | 0.41 |
| 尺度値 | | 5.70 | 1.21 | | 6.03 | 2.66 | | 7.70 | 2.46 | | 10.5 | 2.7 | |

表 15 空想シャーマニズム尺度

空想シャーマニズムは、空想の中で上昇したり、良いアイデアが浮かんだり、超常的な能力の素質があるかどうかを示しており、眼

想、「空想対話尺度」とも関係があるであろう項目群である。バリ島で一番高い値を示し、ベンガル、沖縄と続いた ($F(3,772)=130.2^{**}$)。

10 神尺度 GS: 14 項目

| 神尺度 n, α 係数 | 尺度ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|--|-------|-------|---------------|----------|-------|------|----------|---------|---------------|----------|-------|------|-----------|
| | | n=204 | $\alpha=0.91$ | | 227 | 0.91 | | n=143 | $\alpha=0.92$ | | 147 | 0.77 | |
| | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| 私は神の存在を信じる | GS1 | 3.12 | 1.3 | 0.71 | 3.23 | 1.3 | 0.65 | 3.94 | 1.3 | 0.77 | 4.95 | 0.4 | 0.64 |
| 苦しいことがあった時や試験の時に、心の中で神に助けを求めていることがある | GS2 | 3.33 | 1.4 | 0.71 | 3.26 | 1.4 | 0.69 | 4.04 | 1.2 | 0.77 | 4.82 | 0.6 | 0.50 |
| 私は、唯一の絶対神に祈る | GS3 | 2.08 | 1.2 | 0.62 | 2.10 | 1.2 | 0.62 | 3.41 | 1.3 | 0.42 | 4.88 | 0.5 | 0.51 |
| 自分が成功したときは、神が自分を評価して成功させてくれたと思う | GS5 | 2.34 | 1.2 | 0.65 | 2.43 | 1.2 | 0.74 | 3.60 | 1.2 | 0.75 | 4.84 | 0.5 | 0.50 |
| 神は、自分に対してつらい試験を与えることもある | GS6 | 2.9 | 1.4 | 0.70 | 2.97 | 1.3 | 0.70 | 3.56 | 1.2 | 0.80 | 4.76 | 0.8 | 0.41 |
| 晴れてほしいときに、大雨が降り出すと、神の私への厳しい意志を感じる | GS7 | 1.71 | 1.0 | 0.65 | 1.82 | 1.0 | 0.53 | 3.32 | 1.2 | 0.73 | 4.78 | 0.7 | 0.44 |
| 人生の岐路にいるとき、神に問いかけ、何らかの答えをもらえたような気がした | GS8 | 1.94 | 1.1 | 0.72 | 2.05 | 1.1 | 0.72 | 3.59 | 1.1 | 0.71 | 4.48 | 0.9 | 0.42 |
| おみくじなどで、神の考えの示唆を得たと思う | GS9 | 2.16 | 1.2 | 0.64 | 2.15 | 1.1 | 0.56 | 2.55 | 1.1 | 0.34 | 3.36 | 1.2 | 0.44 |
| 「神様」、「主よ」、など、神の名を口に出したり、心で言ったりする | GS10 | 1.37 | 0.9 | 0.59 | 2.21 | 1.4 | 0.65 | 3.69 | 1.1 | 0.75 | 4.81 | 0.6 | 0.54 |
| 神に祈る時間を決め、なるべく毎日何回も祈る | GS11] | 2.00 | 1.2 | 0.50 | 1.39 | 0.8 | 0.58 | 3.14 | 1.2 | 0.59 | 4.64 | 0.7 | 0.24 |
| 私は、神によって生かされていると思う | GS12 | 1.74 | 1.1 | 0.70 | 1.90 | 1.2 | 0.66 | 3.67 | 1.2 | 0.80 | 4.91 | 0.5 | 0.54 |
| 神が人のからだに降りてきて、意識状態が変わることがありうる | GS13 | 1.74 | 1.1 | 0.52 | 1.71 | 1.0 | 0.57 | 3.18 | 1.2 | 0.59 | 3.73 | 1.3 | 0.31 |
| 神社や聖なる樹林(うたき)に神が降臨してくる | GS14 | 2.07 | 1.3 | 0.55 | 2.31 | 1.3 | 0.51 | 2.81 | 1.2 | 0.51 | 3.48 | 1.4 | 0.36 |
| 尺度値 | | 28.9 | 11.0 | | 29.5 | 10.8 | | 44.5 | 11.1 | | 58.44 | 5.7 | |
| 唯一神に祈らない方に：次の文章はどう思いますか | | n=166 | | 79.4% | n=186 | | 78.5% | n=152 | | 99% | n=127 | | 86% |
| いろいろな神のかたちがあるが、それらの基礎となる一つの名のない神の存在がある | GS4 | 2.66 | 1.4 | yes33.7% | 2.89 | 1.3 | yes32.8% | 4.03 | 1.2 | yes69.7% | 4.87 | 0.5 | yes 46.9% |

表 16 神尺度

神尺度の尺度値は、バリ島が一番高く 58.4、次にベンガルが高く、44.5 であり、福岡、沖縄は低かった ($F(3,722)=298.5^{**}$)。信頼性係数は、それぞれ $\alpha=0.91, 0.91, 0.92, 0.74$ であり、今後バリ島における尺度構造について、検討することが課題となろう。なお、GS3 と GS4 の項目についてふれておく。GS3 は、唯一神に祈るという項目で、5 件法で上位 2 つに回答した割合（唯一神に祈るといふ人の割合）は、バリ島が 91%、ベンガルが 54%、福岡が 14%、沖縄が 13% であった。また、GS4 「唯一神に祈らない人で、神々の基礎となる一つの名のない神がある」は、必ずしも唯一神に祈らない人だけでなく、多数の回答を得た。5 件法の上位二つに回答した割合で言うと、ベンガルが 70%、バリ島が 47%、福岡が 34%、沖縄が

33% であった。このように、心の中（あるいは外）には一つの名のない神が存在し、それをスーパーパワーという人もいれば、サンヒャンウディという人もいるということであろう。

V その他の尺度

11 終末論尺度 ES:9 項目

キリスト教、イスラム教社会で信仰されている終末論を表す尺度である。バリ島とベンガルにおいて高い値を示した ($F(3,745)=109.0^{**}$)。また、尺度の信頼性は、表 17 の通りで、一定の高い値となった。

| 終末論尺度 n, α 係数 | 尺度ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|--|-------|-------|------|--------|-------|------|--------|---------|------|--------|-------|------|--------|
| | | n=208 | 0.85 | | n=233 | 0.87 | | n=153 | 0.85 | | n=155 | 0.78 | |
| | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| この世界は近いうちに終わりの日を迎える | ES1 | 2.3 | 1.2 | 0.59 | 2.36 | 1.3 | 0.51 | 2.42 | 1.2 | 0.64 | 3.40 | 1.3 | 0.48 |
| 地震や災害などが多く起こると、この世の終末の前兆だ | ES2 | 2.3 | 1.1 | 0.63 | 2.31 | 1.2 | 0.66 | 2.75 | 1.1 | 0.64 | 2.95 | 1.2 | 0.63 |
| この世の中の終わりがきても、信仰によって救われて、永遠の命を与えられる人々がいる | ES3 | 1.7 | 1 | 0.42 | 1.80 | 1.1 | 0.58 | 2.74 | 1.2 | 0.59 | 3.40 | 1.4 | 0.46 |
| この世の中の終わりを決定する、絶対者が存在する | ES4 | 1.5 | 0.9 | 0.59 | 1.62 | 1.0 | 0.71 | 3.22 | 1.1 | 0.51 | 4.06 | 1.2 | 0.47 |
| この世の中の終わりが、近いうちにやってくる | ES5 | 2.1 | 1.2 | 0.62 | 2.04 | 1.2 | 0.64 | 2.64 | 1.1 | 0.59 | 3.04 | 1.2 | 0.57 |
| いくつかの予言において、この世の終わりが来るとされているのを信じる | ES6 | 1.8 | 1.0 | 0.69 | 1.85 | 1.1 | 0.74 | 2.48 | 1.1 | 0.60 | 2.74 | 1.2 | 0.50 |
| この世の終わりが近い、という予言を聞くと怖い | ES7 | 2.6 | 1.4 | 0.37 | 2.79 | 1.4 | 0.35 | 2.41 | 1.1 | 0.42 | 2.78 | 1.3 | 0.22 |
| 終末の日は、この世の矛盾が解決される救済の日である | ES8 | 1.6 | 0.9 | 0.64 | 1.89 | 1.0 | 0.67 | 2.93 | 1.1 | 0.56 | 3.09 | 1.4 | 0.42 |
| 終末の日には、救済者が来臨する | ES9 | 1.7 | 0.9 | 0.61 | 1.80 | 1.1 | 0.66 | 2.93 | 1.2 | 0.57 | 3.66 | 1.3 | 0.45 |
| | 尺度値 | 17.7 | 6.5 | | 18.5 | 7.2 | | 24.5 | 6.8 | | 29.1 | 1.3 | |

表 17 終末論尺度

12 シンクレティズム態度尺度(尺度ラベル:SCT, 5 項目)

シンクレティズム（心理学的には異なる宗教的背景から派生する要素を共存させること）への態度とエキュメニズム（他宗派への

寛容）を測る尺度である。日本とベンガルの人々は、シンクレティズムに寛大である ($F(3,758)=7.5^{**}$)。ただし、総合的には低く出ているバリ島において、項目 4 が極めて高い値を示したことは、検討を要する。

| シンクレティズム尺度 | 尺度ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|--|-------|-------|------|--------|-------|------|--------|---------|------|--------|-------|------|--------|
| n, α係数 | | n=211 | 0.81 | | n=237 | 0.80 | | n=156 | 0.73 | | n=158 | 0.69 | |
| | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| 元々、神は共通であり、所属する宗派以外の神社、寺、教会に行って祈ってもかまわない | SCTS1 | 3.46 | 1.2 | 0.66 | 3.20 | 1.2 | 0.66 | 3.94 | 1.2 | 0.65 | 3.25 | 1.6 | 0.63 |
| 人々が自分の宗教以外の宗派の寺、教会に行き祈ることで、宗教対立は減るだろう | SCTS2 | 2.83 | 1.2 | 0.48 | 2.84 | 1.2 | 0.54 | 3.89 | 1.2 | 0.63 | 3.05 | 1.5 | 0.59 |
| 異なった宗教同士で取り入れたり融合したりすることは、かまわない | SCTS3 | 3.64 | 1.2 | 0.69 | 3.39 | 1.2 | 0.67 | 3.76 | 1.1 | 0.57 | 2.65 | 1.4 | 0.55 |
| 中央の宗教の教義に合わせるのではなく、伝統文化のやり方を残すことに賛成する | SCTS4 | 3.59 | 1.0 | 0.56 | 3.47 | 1.0 | 0.53 | 3.37 | 1.1 | 0.38 | 4.42 | 0.9 | 0.03 |
| 結婚式をキリスト教式に挙げた人が、子どものために七五三で神社に行くのは自然だ | SCTS5 | 3.48 | 1.2 | 0.59 | 3.50 | 1.1 | 0.54 | 3.08 | 1.1 | 0.24 | 2.45 | 1.4 | 0.41 |
| 尺度値 | | 17.0 | 4.3 | | 16.5 | 4.3 | | 18.0 | 4.0 | | 15.8 | 4.6 | |

表 18 シンクレティズム尺度

13 西沢のスピリチュアリティ尺度(尺度ラベル:SPS, 5項目)

| スピリチュアリティ尺度 | 尺度ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|---|-------|-------|------|--------|-------|------|--------|---------|------|--------|-------|------|--------|
| n, α係数 | | n=212 | 0.72 | | n=234 | 0.74 | | n=156 | 0.73 | | n=159 | 0.67 | |
| | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| 理屈抜きで驚きの感情を引き起こす、神秘的な力を感じることもある | SPS1 | 2.83 | 1.2 | 0.41 | 2.74 | 1.5 | 0.40 | 3.94 | 1.2 | 0.65 | 3.29 | 1.3 | 0.35 |
| 日の出・日没・星空・野の花などの美しい自然にふれ、打たれたような感動を生じたことがある | SPS2 | 4.16 | 0.9 | 0.51 | 4.00 | 1.1 | 0.48 | 3.89 | 1.2 | 0.63 | 4.19 | 1.0 | 0.38 |
| 目に見えない神秘的な力が空・海・山・川・草・木のなかに存在している | SPS3 | 3.81 | 1 | 0.65 | 3.75 | 1.2 | 0.60 | 3.76 | 1.1 | 0.57 | 3.16 | 1.3 | 0.47 |
| 神社・お寺・教会のたたずまいに触れて、敬虔な感動を生じたことがある | SPS4 | 3.58 | 1.1 | 0.43 | 3.14 | 1.3 | 0.54 | 3.37 | 1.1 | 0.38 | 3.87 | 1.1 | 0.46 |
| 森羅万象(全ての自然)の中に、命が宿っている | SPS5 | 4.14 | 0.9 | 0.44 | 3.95 | 1.1 | 0.55 | 3.08 | 1.1 | 0.24 | 4.00 | 1.1 | 0.44 |
| 尺度値 | | 18.5 | 3.6 | | 17.6 | 4.3 | | 19.0 | 4.0 | | 18.5 | 3.9 | |

表 19 スピリチュアリティ尺度

西沢のスピリチュアリティ尺度は、聖なる体験のしやすさをはかっているが、インドベンガル地方において一番高かった。ただし、4つの地域で、大きな差があるとは言えない(F(3,758)=24.6**)。

15 空想対話尺度 (尺度ラベル:FDS, 5項目)

| 空想対話尺度 | 尺度ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|------------------|-------|-------|------|--------|-------|------|--------|---------|------|--------|-------|------|--------|
| n, α係数 | | n=211 | 0.73 | | n=240 | 0.73 | | n=162 | 0.44 | | n=160 | 0.63 | |
| | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| ぬいぐるみを生きているかのように | FDS1 | 2.3 | 1.3 | 0.48 | 2.1 | 1.3 | 0.45 | 2.8 | 1.5 | 0.32 | 2.3 | 1.5 | 0.38 |
| 心の中で話しかける | FDS2 | 2.4 | 1.4 | 0.58 | 2.3 | 1.4 | 0.62 | 3.8 | 1.4 | 0.30 | 3.3 | 1.5 | 0.37 |
| もう一人の自分と話して | FDS3 | 2.6 | 1.4 | 0.51 | 2.7 | 1.4 | 0.46 | 4.1 | 1.3 | 0.12 | 3.7 | 1.4 | 0.43 |
| 架空の人に宛てた手紙 | FDS4 | 1.5 | 1.1 | 0.50 | 1.6 | 1.0 | 0.46 | 2.1 | 1.5 | 0.20 | 2.0 | 1.3 | 0.43 |
| 遠くから何かメッセージ | FDS5 | 1.5 | 1.0 | 0.38 | 1.6 | 1.0 | 0.47 | 2.5 | 1.4 | 0.21 | 1.7 | 1.1 | 0.33 |
| 尺度値 | | 10.4 | 4.3 | | 10.4 | 4.3 | | 15.2 | 3.9 | | 12.9 | 4. | |

表 20 空想対話尺度

空想対話尺度は、死生観と関係ない領域での空想対話のしやすさを表している。地域別の比較では、ベンガル地方が一番高く、次にバリ島が高く、福岡，沖縄は低かった

($F(3,769)=53.7^{**}$)。つまり、日本で死者との対話が多いのは、空想対話傾向が高いからではないことが明らかになった。

16 Singelis 1994 の Self-Construal Scale 相互協調性尺度(尺度ラベル：SCS 6項目)

| 相互協調性尺度 | 尺度ラベル | 原典 | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|--------------|----------------|--------------|-------|-----------------|--------|------|------|--------|---------|-----------------|--------|------|------|--------|
| | | | n=211 | $\alpha = 0.67$ | | 234 | 0.67 | | n=144 | $\alpha = 0.57$ | | 157 | 0.64 | |
| | n、 α 係数 | | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| グループの調和が大切 | SCS6-1 | Singelis 3 | 5.2 | 1.3 | 0.56 | 5.1 | 1.3 | 0.54 | 5.9 | 1.4 | 0.40 | 6.4 | 1.2 | 0.37 |
| グループの調和に自己犠牲 | SCS6-2 | Singelis 1 1 | 3.9 | 1.4 | 0.60 | 4.0 | 1.3 | 0.55 | 4.9 | 1.7 | 0.43 | 4.8 | 1.6 | 0.43 |
| 人間関係大切 | SCS6-3 | Singelis 1 3 | 4.2 | 1.3 | 0.52 | 4.5 | 1.4 | 0.44 | 4.6 | 1.8 | 0.24 | 5.6 | 1.3 | 0.40 |
| 同じように振舞う | SCS6-4 | Singelis 1 4 | 3.6 | 1.4 | 0.08 | 3.7 | 1.5 | 0.20 | 4.1 | 2.1 | 0.11 | 6.0 | 1.2 | 0.37 |
| 両親の意見を考慮 | SCS6-5 | Singelis 1 5 | 4.2 | 1.4 | 0.22 | 4.5 | 1.3 | 0.30 | 5.8 | 1.5 | 0.42 | 6.0 | 1.2 | 0.22 |
| グループの決定は大切 | SCS6-6 | Singelis 1 7 | 4.6 | 1.1 | 0.54 | 4.8 | 1.1 | 0.43 | 5.1 | 1.5 | 0.34 | 5.9 | 1.0 | 0.41 |
| | 尺度値 | | 25.7 | 4.8 | | 26.5 | 4.8 | | 30.3 | 5.7 | | 34.8 | 4.5 | |

表 21 相互協調性尺度

SCS は、個人の中の相互協調性と独立的な自己観を示している。バリ島の人々が最も相互協調的であり、ベンガルの人々がそれに続

いた。逆に、福岡，沖縄は独立的であった ($F(3,742)=126.3^{**}$)。

17 Diener ら 1985 の人生満足度尺度(尺度ラベル：SWLS 5項目)

| 人生満足度尺度 | 尺度ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | |
|-----------------|----------------|-------|------|--------|-------|------|--------|---------|------|--------|-------|------|--------|
| | | n=211 | 0.82 | | n=233 | 0.82 | | n=152 | 0.68 | | n=155 | 0.78 | |
| | n、 α 係数 | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r | 平均 | SD | 全体との r |
| 私の人生は理想 | | 3.8 | 1.3 | 0.66 | 3.6 | 1.3 | 0.65 | 4.6 | 1.8 | 0.30 | 4.0 | 1.4 | 0.59 |
| 人生を取り巻く状況は良い | | 4.6 | 1.1 | 0.61 | 4.4 | 1.3 | 0.61 | 4.3 | 1.6 | 0.50 | 4.5 | 1.5 | 0.59 |
| 人生に満足 | | 4.4 | 1.3 | 0.73 | 4.2 | 1.5 | 0.70 | 4.7 | 1.7 | 0.56 | 4.5 | 1.6 | 0.56 |
| 大切な物事を得てきた | | 4.9 | 1.1 | 0.52 | 4.6 | 1.3 | 0.58 | 4.4 | 1.8 | 0.49 | 3.7 | 1.5 | 0.61 |
| やり直しても変えたいものはない | | 3.2 | 1.4 | 0.56 | 3.1 | 1.5 | 0.52 | 3.8 | 1.8 | 0.33 | 2.8 | 1.5 | 0.40 |
| | 尺度値 | 20.9 | 4.7 | | 19.9 | 5.2 | | 21.8 | 5.7 | | 19.5 | 5.4 | |

表 22 人生満足度尺度

人生満足度尺度は、ベンガルが一番高く、福岡，沖縄，バリ島と続いた ($F(3,747)=6.7^{**}$)。

18 死別うつ尺度

死別うつ尺度は、表 23 のとおりである。ベンガルとバリ島で、死別後のうつ状態が高かった。ただし、ベンガルにおける尺度構造が異なる可能性がある。とくに、ADDS7 の「死

にたい気持ち」について、インドにおける未亡人の後追い自殺 (sati) の伝統が何らかの影響を与えた可能性がある。今後、死別の背景 (対象、年齢、心の準備など) との関連を見ながら検討する必要がある。

| 死別うつ尺度 | 尺度ラベル | 福岡 | | | 沖縄 | | | インドベンガル | | | バリ島 | | | | | |
|------------------|------------|------|----------|--------------|-------|------|--------------|---------|------|--------------|-------|------|--------------|-------|------|--------------|
| | | n | α | | n=211 | 0.89 | | n=211 | 0.89 | | n=132 | 0.68 | | n=148 | 0.86 | |
| | | Mean | SD | r with scale | Mean | SD | r with scale | Mean | SD | r with scale | Mean | SD | r with scale | Mean | SD | r with scale |
| 長く体調がすぐれなかった | ADDS1 | 2.25 | 1.2 | 0.65 | 2.28 | 1.2 | 0.64 | 4.03 | 1.4 | 0.35 | 3.14 | 1.5 | 0.60 | | | |
| 長く悲しみが続いた | ADDS2 | 3.27 | 1.3 | 0.77 | 3.15 | 1.4 | 0.73 | 3.54 | 1.4 | 0.56 | 2.86 | 1.4 | 0.68 | | | |
| 長い間死者のことばかり思い出した | ADDS3 | 3.01 | 1.3 | 0.83 | 2.99 | 1.3 | 0.79 | 3.28 | 1.4 | 0.62 | 4.32 | 1.0 | 0.56 | | | |
| 記念品をしぼしば | ADDS4 | 2.78 | 1.3 | 0.59 | 3.19 | 1.4 | 0.65 | 3.49 | 1.4 | 0.37 | 3.90 | 1.2 | 0.58 | | | |
| 後悔した | ADDS5 | 3.34 | 1.3 | 0.63 | 3.19 | 1.4 | 0.61 | 3.20 | 1.5 | 0.40 | 4.02 | 1.1 | 0.58 | | | |
| 強くゆううつ | ADDS6 | 2.66 | 1.3 | 0.79 | 2.63 | 1.3 | 0.80 | 3.74 | 1.5 | 0.50 | 3.43 | 1.5 | 0.69 | | | |
| 死にたい気持ち | ADDS7 | 1.55 | 0.9 | 0.42 | 1.51 | 0.9 | 0.40 | 1.67 | 1.2 | -0.26 | 1.72 | 1.1 | 0.57 | | | |
| 空虚感 | ADDS8 | 2.94 | 1.4 | 0.64 | 2.61 | 1.4 | 0.61 | 3.48 | 1.4 | 0.42 | 2.39 | 1.4 | 0.68 | | | |
| Scale Mean | Scale mean | 21.8 | 7.6 | | 21.0 | 7.7 | | 26.4 | 6.2 | | 25.78 | 7.4 | | | | |

表 23 死別うつ尺度

19 宗教別人数

表 24 は、宗教別の人数と％を示している。ベンガル、バリ島ともに、ヒンドゥー教が 75％を占めていた。仏教の割合は福岡が一番高く、25％であり、ベンガルが 7％で続いた。沖縄は 6％、バリ島は 2％と低かった。キリスト教徒

の割合は、バリ島、沖縄が高く、イスラム教徒の割合は、バリ島が一番高く、11％であった。「宗教はない」とする割合は、沖縄が 70％、福岡が 58％であった。逆に、バリ島は、インドネシアの法律で義務化されているためか、全員宗教を持っていた。複数の宗教に○をつけた人も、日本には多くいた。

| n、 α | 福岡 | | 沖縄 | | ベンガル | | バリ | |
|-------------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | n=211 | % | n=246 | % | n=156 | % | n=160 | % |
| 仏教 | 54 | 25.2 | 14 | 5.7 | 11 | 7.1 | 4 | 2.5 |
| 神道 | 4 | 1.9 | 1 | 0.4 | | | | |
| キリスト教 | 9 | 4.2 | 19 | 7.7 | 7 | 4.5 | 14 | 8.8 |
| イスラム教 | | | | | 3 | 1.9 | 18 | 11.3 |
| ヒンドゥー教 | | | | | 117 | 75.0 | 120 | 75.0 |
| ジャイナ教 | | | | | | | 3 | 1.9 |
| シーク教 | | | | | 1 | 0.6 | | |
| ユダヤ教 | | | | | 2 | 1.3 | | |
| その他 | 2 | 0.9 | 13 | 5.3 | 1 | 0.6 | 1 | 0.6 |
| 宗教はない | 125 | 58.4 | 172 | 69.9 | 14 | 9.0 | | |
| 複数選択 | 9 | 4.2 | 7 | 2.8 | | | | |

表 24 宗教別人数・％

考察

文化を比較するときは、2 者間の比較でなく、3 者以上の比較を行うべきである。3 者以上の比較がないと、実際の状況はつかめないことは、星の観測においてもそうであろう。ところが、これまでは、日本とアメリカの比較、日本と香港の比較など、二者間の比較が多かったことは事実である。その意味で、本研究は、福岡、沖縄、インドベンガル、インドネシアバリ島の 4 地域において「国際比較のための死生観尺度」を用いた調査を実施し、4 地域の比較が出来たことは大変有意義なことであった。本稿では、この調査で用いた尺度、項目の単純集計をおこない、4 地域で比較した。

まず、「魂の居場所 (place)」は、日本では

死者の魂が身近で具体的であるのに対し、ベンガル、バリ島ではより抽象的で距離があることがわかった。次に魂自らの意志で次を決めるという「魂の自律」は、4 地域とも予想以上に高かったと言えよう。欧米では、これらが低くなると予想され、アジア的とも言える内容であった。ヒンドゥー教地域と、日本との共通のイメージであろう。一方、「神の決定」は、日本できわめて低く、バリ島が一番高かった。バリ島については、宗教別の分析は要するが、神、祖先の観念を考える上で、独特の動きをしていると言えよう。死後の魂の「消滅」は、ベンガルが一番高く、大自然の元素に戻る「還元」はバリ島が一番高いなど、4 地域に大きな違いが存在した。「お盆」尺度は、沖縄、バリ島、福岡の順に高かった。ベンガ

ルは、すでに中村（2004a）が述べたように、お盆に相当する儀礼は一部の階層に限られ、全体としては低くなった。ただし、魂を迎えるという行事が、アジアに広く分布している（あるいは、いた）こと自体、興味深いことである。

次に、霊を信じる、霊を恐れる程度を表している「霊尺度」では、バリ島が一番高く、沖縄、福岡と続いて、ベンガルが一番低い。「祖先対話尺度」はバリ島、沖縄、福岡とつづき、ベンガルではかなり低い。「祖先、神等への働きかけ尺度」では、直接死者に対して平安を祈るのが、福岡、沖縄で80%を超えるが、バリ島、インドではきわめて低い。一方、神に死者の平安を祈るのはバリ島が88%、インドが40%に対して、日本ではきわめて低い。このように見てゆくと、インドでは死者を意識から遠ざける文化装置を持っているようである。一方、日本では、神を介さない死者との直接交流の文化装置を持っているといえるのか、何かの変容の過程であるのかと想像される。これは、苦しい時に助けを呼ぶ対象が、日本では死者、祖先であるのに対し、インド、バリ島では神であることにも現れている。バリ島は、神の回路と、祖先の回路の両方を備えているとも言える。

ここで、インドとバリ島を対比してみたい。同じヒンドゥー教社会でありながら、死者にお供えをする程度は全く異なり、バリ島では高い比率でお供えをする。「神尺度（GS）」（表16）において、唯一神を信じる率は、バリ島が一番高かった。「名のない一つの神」を信じる比率は、ベンガルにおいて一番高かった。「死後に行きたいところ（GAD6）」（表8）においては、インドとバリ島の大きな違いが出た。「神の許に行きたい」という人がベンガルで多いのに対し、「神と合体したい」という人、あるいは「解脱したい」人がバリ島で多い。

日本では、これらとも大きく異なっていた。日本では、「先に死んだ家族や知人の居るところ」という回答が高くなっている。これらは、単に集団主義では説明できない。表21で示した「相互協調的自己」は、まさに集団主義を表しているが、これはバリ島、ベンガルが高いからである。

さて、「輪廻尺度」、「因果尺度」は、ヒンドゥー地域で高くなった。インタビュー（中村

2004a）においては、インドの学生が輪廻を否定する人が目立ったが、集団で比較すると、やはり高い。しかし、バリ島の方が高い。これらが、宗教別、年齢別でどのように現れてくるかの分析が、今後なすべき課題である。

次に、「シャーマニズム3尺度」では、バリヤン、オージャ、ユタなどのシャーマンが居る地域ほど、高い傾向が出たといえよう。「変容シャーマニズム」では、バリ島と沖縄は、同じくらいの高い値を示した。シャーマニズム心性は、まさに霊魂と自分との関わりを表しており、心の仕組みに与える影響は大きいはずであるが、これらが文化により異なっていると見えるわけである。心に影響を与える文化装置の存在感は大きい。

さて、「終末論尺度」は、バリ島、ベンガルで高いが、5件法であることから考えると、バリ島以外は平均3点を下回るので、さほど大きな影響力はないと言える。インドネシアでは、終末論の影響が強いと感じられたが、これも宗教別に分析が必要である。「シンクレティズム態度尺度」では、日本とベンガルが高く、寛大である。逆に言うと、インドネシアでは、寛大ではないのかも知れない。これも宗教別の分析が必要となる。

「スピリチュアリティ尺度」「空想対話尺度」ともインドベンガル地方が一番高かった。空想力、聖なる体験への感受性などを表していると思われるが、インドの独特な心理機制、文化装置を予想させるものである。「人生満足度」もインドベンガルが一番高くなったのも、これらと関係するのか、興味深い。

このように、4地域で様々な対比がなされたが、他の地域との違いを認識することは、心のあり方の可能性を知ることによって意義深いことである。今後、年齢層、男女別に比較すること、宗教別に分けて比較することも重要となる。さらに、死生観尺度と既定の尺度との相関を取ることで、死生観と社会的な脈絡との関係や、死別うつ状態との関係、幸福感との関係を明らかにすることが課題である。また、地域のアイデンティティ（移住者か、ネイティブか）によって死生観に違いがあるのか、比較することも大切であろう。また、中国のデータが近々入手できるので、5地域、6地域間の比較が出来ることを期待している。

文献

Diener, E., Emmons, R. A., Larsen, R. J., & Griffin, S. (1985). The satisfaction with life scale. *Journal of Personality Assessment*, 49, 71-75.

中村俊哉, 倉元直樹, 中島義実 2004 死生観国際比較のための尺度作成について - 日本における祖先対話, 輪廻, 日常的シャーマニズム - 福岡教育大学紀要 53-4 265-280

中村俊哉 2004a 南アジアの死生観 インタビュー法から 福岡教育大学紀要 53-4 247-263

中村俊哉編 2004b 平成13年～平成16年度科学研究費補助金 基盤研究(B)-(1) 研究成果中間報告書 文化による死生観・介護観の差異・変容に関する心理福祉学的調査研究 (課題番号 13571007)

中村俊哉 印刷中 インドネシアの死生観バリ, ジャカルタ, ジョグジャカルタにおけるインタビューから 福岡教育大学紀要 54-4

Singelis, 1994, *Personality and social psychology bulletin*, 20, 580-591.

Wong, P. T., Reker, G. T., Gesser, G. 1997 *Death Attitude Profile-Revised: A Multidimensional Measure of Attitudes toward Death*. In Neimer ed. *Death Anxiety Handbook*, Taylor&Francis, Ch. 6

謝辞

本稿作成にあたり, 通訳をしていただいたWayan SUARDITAさん, 佐々木理子さん, Debasish Dasさん, Bimal Kumar Paulさん, 調査へのご協力をいただいたインドネシア国立ウダヤナ大学, インドのヴィシュワパーラティ大学の古田彦太郎先生, Padmaruchi Mukherjee先生, 沖縄国際大学の稲福みき子先生, 桃原一彦先生, 沖縄大学の井村弘子先生, 琉球大学の市井雅哉先生に心より感謝申し上げます。また, 東北大学大学院の佐藤洋之さん, 福岡教育大学の入江建次先生, 江上由実子先生, Daniel Mackeyさん, リリス ルンバンドビンさん, 申琳琳さん, 陳紹暉さん, 舛田亮太さん, 古賀由衣さん, 豊倉礼子さん, 渡邊資子さん, 横山貴史さん, 近藤英二さん, 柴田直也さん, 武本匡平さん, 福留大輔さん, 今泉千春さん, 石谷佳子さんに心よりお礼申

し上げる。

インドネシアの死生観：バリ，ジャカルタ，ジョグジャカルタ におけるインタビューから

Folk Belief on After-Life in Indonesia : a Study by Interviews in Bali,
Jakarta, Yogyakarta

中 村 俊 哉

Shunya Nakamura

福岡教育大学

(平成16年9月10日受理)

要約

来世をどのようにとらえるかは、死への接し方、現在の心の持ち方などに大きく影響を与える。死生観の心理学的背景を相対化して明らかにするために、インドネシアにおいて一般の人々20名にインタビューを実施した。バリ島地区では、お盆、死者との対話・お供え、輪廻、シャーマン等が確認でき、神との合体というヒンドゥー的なイメージも示された。ジャワ島のイスラム教地区においては、これらはほとんど見られなかったが、シンクレティズムの世代による変化がうかがえた。儀式化について論ずる。

Key words

Dialogue with Ancestors, Reincarnation, Shamanism, Uliyan, Balian, Galungan, Kuningan, sinar suci, Leluhur, Tahlil, 儀式, 死別

I はじめに

1 本研究の流れ

本研究は、アジア各地の死生観とターミナルケア観を比較調査し、ひいては自らの死生観の検討に役立てるための長期調査の一環として行われた。来世をどのようにとらえるかは、死への接し方、現在の心の持ち方などに大きく影響を与えるはずである。これらは、いわゆる宗教の比較では明らかにならない。実際の個々の考え、行動は、地域や世代によって異なり、無宗教という人ですら死生観がある。これは文化という視点から見なければ解明できない。実際、様々な融合、シンクレティズムが存

在しているため、その地域で実際インタビューしなければ何も分からないと言えよう。理論と実際は大きく異なる。

筆者らは、これら死生観、ターミナルケア観の心理学的背景を相対化して見るために、インドネシアを対象とし、バリ島、ジャワ島でインタビュー及び質問紙法による調査を実施した。質問紙調査の4地域比較（福岡、沖縄、インドベンガル地区、インドネシアバリ島地区）については、別途報告を提出中である（中村、中島、倉元、中村、アンタルティカ 印刷中）。

死を心理的にどのように捉えるかについては、お盆行事などの現象や実際のイメージや

注)

本研究は、日本学術振興会科学研究費(課題番号13571007)の補助を受けた。

行動を相対的に対比することが重要である。中村(2004b)は、インドの死生観を報告する中で、お盆の現象は、インドではごく一部の階層に限られるとした。また、インドでは残されたものが祖先・死者に語りかける対話、報告よりも、神へのそれが多という観察を行った。これを統計的、数量的に明らかにしたのが、中村、中島、倉元、中村、アンタルティカ(印刷中)である。我々は、このようにインタビュー調査と質問紙調査を組み合わせることによって、多層的に物事を発見していく手法をとる。それは、物ごとを多層にわたって、視点を変えて、把握してゆくためである。

本研究の出発点は、死別うつ状態は、死生観と関係するのではないだろうかということであった。夫を亡くした婦人が、仏壇で死者と毎日対話している日本を評して、死別うつ状態が少ないとした記述であった。西園(2004)によるとこれらはジョー・ヤマモトらの共同研究であった。そして、このような死者との対話、死者への報告が留学生(キリスト教、イスラム教系)には少ないということに気づいたところから研究が始まった。

2 死生観の多様性

日本でも、死生観がいろいろとある。例えば、小説や映画の中でも、それぞれの作者の解釈が現れている。「天国の本屋 恋い火」(篠原哲雄監督2004)では、天国は100歳に満たずに亡くなった人々が残りの年月を存在する場所として描かれ、天国でそのままの形で歳をとり、100歳になったら輪廻して人間界に戻るという設定になっている。筆者は、輪廻という概念と天国という概念がどのように共存するかについて、これまでもインタビューの中で解明しようとしてきたが、その一つの回答がこの映画であった。これは、天国は輪廻の一つにすぎない点でヒンドゥー教と類似している。一神教においては、天国は審判のあとに救われる場所である。しかし、「天国の本屋」では、神は出てこない。日本的な山上他界観と輪廻とを組み合わせたとような考え方である。

「風音」(東陽一監督2004)では、沖縄でのかつての風葬をテーマにしている。戦争中に特攻隊で亡くなった青年が風葬され、その頭蓋骨が洞窟に残っている。それが風によって笛の

ように音を立てるのである。それは、彼を捜しに来た女性を懐かしむようであり、魂が存在するかのようである。魂が身近なところにいるというイメージが見られる。

筆者は、インドのムンバイでゾロアスター教の鳥葬の場所を教えられたが、ネパールで撮影された「キャラバン」(エリック・ヴァリ監督1999)でも、鳥葬のシーンが一部出てくる。筆者がその後実際に鳥葬を見学したのは、チベットのディクンティ寺院における鳥葬であった。はげたかと呼ぶのは2回に分かれており、最初の段階で死体は骨だけになり、次に人間が骨を砕いてから、さらにはげたか呼んだ。頭蓋骨をお皿にして残す以外は、全てがはげたかによって食された。これらは、肉体は自然に還元されるべきという考え方である。火葬にして灰を川や海に撒くという習慣は、インド、インドネシアのバリ島地区に見られる。これも、肉体は自然に戻るということであり、以下のインタビューでも示したように、キリスト教の一部にもこのイメージは見られた。この前提として、魂が遠くに行くというのがあるのではないだろうか。一方、イスラム教徒は、火葬を否定する人が多く、最後の審判との関係で土葬を重視する。

死者とは対話できるのだろうか。タジキスタンの映画「ルナババ」(バフティヤル・フドイナザーロフ監督1998)では、少女が亡くなった母親の土葬の墓で、いろいろ報告したり対話しているシーンが出てくる。同じように、鈴木均によるとイランでもお墓に行ったときに軽くノックして来たことを知らせてから祈るといふ。ところが、この種の質問をインタビューの中ですると、文化、宗教によって、反応は大きく異なる。魂が遠くにいると思う人は、魂とは対話は出来ないが、近くにいると思っている人は、対話をするということか。

このように、死生観の比較をするだけでなく、それを相対化することが重要である。相対化することによってのみ、自らのそれを振り返ることが出来る。さらに、時代の変遷による文化接触、および文化変容に伴う様々な現象、強いていえば病理現象を解明する手がかりになる。

3 インドネシアの死生観と心理

バリ島地区では、死者の霊についてどのよう

な考えを持つか、シャーマンはどのような役割を果たしているか、輪廻観の特徴はあるのか、独特の火葬様式と霊についての考え方はどのように整合性を持っているのか、などについて、インタビューの中で聞いてゆく。また、ジャワ島地区では、古い伝統文化とのシンクレティズムについて、イスラム教やキリスト教における神と霊の考え方を聞いてゆく。そして、家族、ターミナルケア、死別などについてその心理と死生観を明らかにしてゆきたい。以下に、テーマ別に事例を挙げつつ論じてゆく。

なお、インタビュー中の（ ）は、筆者の問いである。

特別な用語は、聞き取ったとおりにカタカナで表わしたが、その文字を聴いた場合は付記した。〈 〉は、筆者のあとからのコメント、解説である。インタビューの段落の前後には、インタビュー番号（バリ島を表すB、ジャワ島ジャカルタを表すW、ジョグジャカルタを表すYの後に、インフォーマント番号をつけたもの）と段落番号を付した。段落の終わりにも番号を付したのは、「中略」が入った場合にどこまでがその段落なのか混乱する場合である。ちなみに、インドはI、沖縄はKを付している。

II インドネシアの死生観

インタビューの経過

筆者は、2001年7月から留学生のインタビューを開始し、2001年8月に、インドネシアのジャカルタに入った。それ以降、2002年から2004年にかけて、主にジャカルタ、バリ島、ジョグジャカルタの日本留学経験者の協力を得て、継続してインタビューを行うことが出来た。また、バリ島において質問紙調査を完了することが出来た。以下、すべてのインタビューは、中村（2004）の形式にならない、地域別、時間順に並べることとした。

事例対応表

バリ島

- 事例1 01年8月4日 バリ島北部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語、英語
事例2 01年8月23日 バリ島西部 男性 ヒンドゥー教徒 30代 日本語

- 事例3 02年6月30日 バリ島北部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語、英語（再）
事例4 02年7月29日 バリ島北部 男性 ヒンドゥー教徒 60代 バリ語、インドネシア語
事例5 A,B 02年7月29日 バリ島西部 女性2名 ヒンドゥー教徒 40代 バリ語、インドネシア語
事例6 02年7月29日 バリ島西部 男性 ヒンドゥー教徒 30代 日本語（再）
事例7 02年7月30日 バリ島東部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 バリ語、インドネシア語
事例8 02年12月23日 バリ島中部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語
事例9 02年12月23日 バリ島西部 男性 ヒンドゥー教徒 30代 日本語（再）
事例10 04年2月12日 バリ島中部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語（再）
事例11 04年2月13日 バリ島東部 男性 ヒンドゥー教徒 40代 インドネシア語

ジャカルタ

- 事例12 01年7月25日 スマトラ、ジャカルタ 女性 キリスト教徒 20代 日本語
事例13 01年8月2日 ジャカルタ 男性 イスラム教徒 20代 英語
事例14 01年8月3日 スマトラ、ジャカルタ 女性 キリスト教徒 20代 日本語（再）
事例15 01年8月27日 ジャカルタ 男性 イスラム教徒 30代 英語
事例16 01年8月28日 スマトラ、ジャカルタ 男性 キリスト教徒 40代 日本語
事例17 02年7月22日 スマトラ、ジャカルタ 男性 キリスト教徒 40代 日本語（再）
事例18 02年7月22日 ジャカルタ 男性 イスラム教徒 20代 日本語、インドネシア語
事例19 02年7月22日 スラウェシ、ジャカルタ 男性 イスラム教徒 20代 日本語、インドネシア語
事例20 02年7月23日 ジャカルタ 女子学生 イスラム教徒 20代 日本語、インドネシア語、英語

ジョグジャカルタ

事例 21 02年7月16日 ジョグジャカルタ
男性 イスラム教徒 30代 日本語

事例 22 02年7月16日 ジョグジャカルタ
女性 イスラム教徒 30代 インドネシア
語英文翻訳

事例 23 02年7月16日 ジョグジャカルタ
男性 イスラムおよびアリラン・クペルカヤ
ン 30代 インドネシア語英文翻訳

事例 24 02年7月16日 ジョグジャカルタ
女性 イスラム教徒 30代 インドネシア
語英文翻訳

以下に、8つのテーマに沿って、インタビュー
を再構成する。

- 1 死者儀礼とお墓
- 2 お盆
- 3 死者との対話、報告
- 4 輪廻
- 5 神と霊
- 6 ターミナル観、家族、共同体
- 7 シンクレティズム
- 8 シャーマン

1 死者儀礼とお墓

1-事例1 01年8月4日 バリ島 男性 ヒ
ンドゥー教徒 20代 日本語、英語

B1-7 (お墓参りはときどきしますか) 私はあまり
行きません。ヒンドゥー教の中に、とくにバ
リでは、最初は、もし時間がなかったり、お金
がまだなかったら、お墓に。(そうらしいです
ね) そのあとは、骨とか取って、ナーベンとい
うセクレメントがありますね。火の中に。火
を・・(火の中に) お墓から。(取るんですね)
だから、ナーベンやってたら、お墓に行かなく
ても、もう大丈夫です。B1-7 (以下略)

1-事例2 01年8月23日 バリ島 男性
ヒンドゥー教徒 30代 日本語

B2-1 (サンガーで死んだ人を祀りますか) 本当
は、葬式のあとに一つの建物を造り、そこに入
れる。でも、<サンガーが>二つだけしかない
ような建物は、死んだ人は入れない。ファミリ
ーテンプルの中に入れる。親戚と一緒に。(骨
は) 入れない。灰も入れない。ただ、まつりに

して、住むところにする。(仏壇は家の中には)
あります。さっきの店にも仏壇はありますよ。
ホテルの中にも。それ以外に、サンガーがある。
(そこには、死んだ人の名前は書いています
か) 名前は書いていない。(写真は) 飾らない。
B2-1 (中略)

1-事例4 02年7月29日 バリ島 男性
ヒンドゥー教徒 60代 バリ語、インドネシア
語

B4-3-1 (死者が来世で救われるようにどのよ
うな儀式を行いますか) はい。(具体的にはど
んなことやりますか) お祭りは、一つはお葬式
です。お葬式だけでなく、葬式のあとにも、お
祭りがあつてから、10日間、お寺周り
をします。お寺周りの名前は、ティルダヤトラ
という。(ジャワの人に聞いたが、7日目、49
日、100日目に親戚が集まるというのはバリで
はありますか) <同席の女性>バリでは、7日
の後でなくて、3日後にあります。最後は葬式
3日後。その後は、ティルダヤトラですね。(49
日というのは出てこないか) ない。

1-事例5 02年7月29日 バリ島 女性
ヒンドゥー教徒 40代 バリ語、インドネシア
語

B5-4-2 (ちょっと質問。お墓に埋めているとき、
魂はどこにあると考えますか) ダルムという
寺。だいたいお墓の近くに。ダルムの神様に
<を>手伝う。お掃除をしたり、いろいろなこと
をします。ガヤという、まだ汚い、まだ葬式を
していないということば。ガヤという。仕事を
もらっていない見習いの意味。(土に埋められ
たからだの魂はダルム寺院の中にいるとい
うことですか) <通訳氏:ダルム寺にまだ魂がい
ます> (ダルムはたくさんあるんですか) 一つ
の村に一つはある。(火葬、火で燃やした魂は
どこに) もしく焼いたあとは>サンガクムラン
にいます。(ああ) ダルムお寺の仕事が終わ
り。自分のサンガクムランにいます。

1-事例7 02年7月30日 バリ島東部 男
性 ヒンドゥー教徒 20代 バリ語、インドネ
シア語

B7-10 亡くなってからまず葬式があり、ニュ
カ nyekah<人間を思いだして人形を作り亡く
なった魂がそこに入り、お祈りすること、ガベ

ンの後>、ガベンの中で、スカ（人間の形の人形そのもの）を<聞き取れず>。終わったら、魂が、神様に、世界にいるときに良いことをやったら、天国に入って、なかなか生きさせない。もし悪いことをしたら、すぐ生まれます。それが分かるのは、生まれてからまた、自分で、バリヤンの方に行き、誰々が生まれると、だいたい分かります。

ヒンドゥー教地域では、墓に埋めている段階と、火葬、ナーベン（ガーベン）、ニユカ、ティルデアヤトなどの儀式を行う段階の2重の構造になっていることが庶民の中で一般的であることが分かる。骨を掘り起こす場面を含め、グレゴリー・ペイトソン、マーガレット・ミード（1942）がみごとに写真に残している。火葬では骨は重視されず、灰は土に戻し、一部は海に戻すことが一般的である。サンガクムランも庶民に一般的であるが、そこには名前のしるしも、灰もない。土葬と火葬の二重構造は、どこか沖縄の（骨を掘り出して、洗って壺に入れるという）洗骨を連想させる。ただし、バリ島では骨は重視されず、魂以外はすべて消えてなくなる。ここで興味深いのは、土葬されているときは、魂はダルム寺院にいるという発言が複数出ていることである。ダルム寺院とは、シヴァ神の寺で、死者の魂が修行しているところと言う。そして、火葬されるのは共同体が認めた人達であり、魂が浄化されると考えられているのは確かであろう。共同体を追放される人や、儀式前になくなった子どもは、火葬は出来ないことはすでに高橋も記載している。歴史的に見ると、火葬は後に入ってきたと思われ、本来的には土葬もしくは風葬であろう。バリ島の山間部には風葬のあとが残っている。さて、火葬された魂がどうなると思われているかは、以下のお盆、神と霊の節にまとめたい。

1-事例14 01年8月3日 スマトラ、ジャカルタ 女性 キリスト教徒 20代 日本語（再）

W14-7（cremation はしませんね）はい。（cremation をもしされるとどうですか）それも良いです。理由は、今お墓の土地がどんどん少なくなるから。cremation しても大丈夫と思います。cremation は私にとって宗教的な問題じゃない。（なるほど。イスラム教徒は難しい？）イ

スラム教徒は難しい、先生。イスラム宗教は、詳しくアルクラーンに書いてあるから。それは本当に難しい。

14-8（よく日本やアメリカで cremation した骨の灰を山や海に撒くことが増えてますが、どう思いますか）それは、理由があったら、私は・・するかもしれません。キリスト教の、in the Bible it is only written that first we come from soil,土,and then we are going back to soil. it doesn't matter wether we spinkle out the dust in the Yama or Kawa as long as it is nature I think. I don't know another person.<聖書に、人間は土から作られたとかいてあるからである。だから死んだときも土に。海でも山でも、自然ならかまわないと思う>（そう、聖書を読んでいる人かもね）

1-事例18 02年7月22日 ジャカルタ 男性 イスラム教徒 20代 日本語、インドネシア語（途中W17の発言あり）

W18-3（儀式）はい、あります。葬られる前、3日、7日、100日にお祈りをする。（何を）お祈りするわけですね。アーリーアッライライとずっと言うわけですね。近所の人を呼んで一緒に。タフリランという。（ジャワ島の文化ですね）

<W17>（キリスト教では）やらない。でも、ジャワ文化と組み合わせている。ごちゃまぜ。

W18-3-2（3、7、100日目に儀式をすると、残った人たちの心が救われるか、落ち着く感じはあるか）そうです。

1-事例19 02年7月22日 スラウェシ、ジャカルタ 男性 イスラム教徒 20代 日本語、インドネシア語

W19-2（死後）回教徒として、霊はキヤマック<最後の審判>までは、霊は墓に居る。死んでから最後の審判までお墓にいる。（終末論ですね。終わりが来る）<インドネシア語でやりとり>通訳氏：彼の考えだと、最後の日まで、お墓にとどまる。

事例20 02年7月23日 ジャカルタ 女子学生 イスラム教徒 20代 日本語、インドネシア語、英語

W20-3-2（ジャワ文化では7日、49日、100日に集まることを、やるそうですが、やりますか）やります。（そうですか。それは大体ほとんど

の人がやりますか。半分の人ですか)大体全部。<インドネシア語で>絶対やっている。何でかというとな本当はそれは、ヒンドゥー教の影響ではないですか。それをイスラム教の人が使っている。イスラム教ではそういう教えはないですけどね。

1-事例21 02年7月16日 ジョグジャカルタ 男性 イスラム教徒 30代 日本語

Y20-1 (あなたの家族でこの10年の間に亡くなった人は居ますか)10年前におじいさんが亡くなった。

Y20-2 (人は、死後どうなると思いますか)自分の神様の元に戻る。(すぐ?)すぐ戻る。

Y20-3 (死者が来世で救われるようにどのような儀式を行いますか)儀式あります。(何が)死んだあときれいにし、一緒にお墓にいき、<土をかける>。(1週間後に何かする)集まって、お祈りする。(墓で?)家で。(おじいさんの)はい。(おじいさんは誰とすんでいましたか)一人で。(あとはいつやったか)伝統的文化です。実は、宗教はそのことはありません。ジャワ人が昔々からやっていた。(やったのは)7日、49日、100日、1年、2年、最後は3年。

事例23 02年7月16日 ジョグジャカルタ 男性 イスラムおよびアラン・クベルカヤン 30代 インドネシア語英文翻訳

Y23-3 (死者が来世で救われるようにどのような儀式を行いますか) はい、ある。ジャワ人において、タヒリル(Tahlil)といわれる伝統的儀式が、すべての死において、7日、40日、100日においてなされる。

このように、ジャワ島においても、ジャワ文化の儀式が残っている。魂がどこにいるかは、墓、天国、アランビザール(後述)と、人によってイメージが異なる。

2 お盆

2-事例2 01年8月23日 バリ島 男性 ヒンドゥー教徒 30代 日本語

B2-2 (死んだ人を思い出すことはあるか)夢の中で。祭りがあったら、呼びに行きます。これから祭り、あるので、来てくださいと。供える。(魂にですか)亡くなった人の霊ですね。私、

父が亡くなった。もし、私の娘の祭りがあるとき、父がくを>呼びます。是非、孫の210日の祭りですからと。信じてますね。見ることはできないですけど。

B2-3 ガルケンとクンワンの祭りの間に、亡くなった人のための供え物を作ります。ガルガンの日に、親戚を呼びますから。肉、野菜、など供えて、夜中、朝の4時まで祭りがあって、お供え物、住んでいるところにもってってくださいと。食べる分、お金を一緒に入れて。ガルガンの六日後に。お寺で。楽しくやる。日本のお盆みたいに、皆集まる。6日後に、ウリヤンという祭りがある。霊のための供えるものを差し上げます。

B2-4 (霊が食べますよね。残ったものはどうしますか)皆と親戚で、分けて食べます。祭りの後、バリ人は皆、あと食べます。日本の8月15日、お盆。バリのガルガンの日は、お盆みたい。実家の方に集まる。(日にちはいつですか)ウク暦で、水曜日の、ルーグランという名の日、ガルカンをやります。(日本のカレンダーでいうと)今日(8月23日)から34日あとが、ガルカンです。年に2回の時もある。今年(2001年)は1回だけ。来年は2回。2月か3月と、10月頃。

2-事例3 02年6月30日 バリ島 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語、英語(再)

B3-2 (Reincarnation はバリで、サンサーラ?) プナルバワ(普通どう思われているか)死んでから、生きているときに悪いこととかありますけど、もし宗教的に王様<神様>の<と>、ロー<魂>、英語でsoul<が>、一つになって欲しいけど、(王になる?)でなくて、(神に!)一つになって欲しいけど、一つになれば輪廻しない。モクサーという言葉が。でも、やっぱりそういうときむずかしいだから、生きているとき悪いことやったら、また生まれる状況に。

B3-2 (中略)

B3-7 (中略)これは、Galungan ガルンガン、kuningan クニンガン、この間に、お盆がある。

(お盆をやる場合もあるんですか。死んだ人の魂が来ることも)その間にある。インドネシア語で、バリ語で、レルフル Leluhur という言葉があります。オバア、親戚、上の親戚がありますよね。(先祖の女の人、男も、おじいさんも)ええ。男と女。昔々のですね。上のお父さん、

おじいちゃん，おばあちゃん，もっと上。それが死んだ人ですね。

B3-8 (レルフルの魂が帰ってくると思う人もいますか) ええ (思っていない人もいますか) いないひともいる。(食べ物を供えたり呼んだりする行事を何というんですか) これ。ガルンガン。とくにこっち，クニンガン。

B3-8 (中略)

B3-11 (その時に，レルフルが来ると思っているか，神様が来ると思っているかは人によって違うんですか) そのガルンガンは意味の祭り。実際は，ダルマ，正しいこと dharma とアダルマが戦う。こっちが勝ちますから。ダルマのお祝いをする。その時に，必ずもっとももっとたくさんいいことやって，いろいろ prospection, 考えて，生きているときにもっとももっといいことやりたいです。でも人間は悪いこともやることあるから。

B3-12 (ガルンガンのお祭りの時に，おじいさんおばあさんは，戻ってきてまた帰るという風に思います。そう考える人はいるんですね) はい。(あなたはあまり) 僕，クニンガン，・・・でも，普通は，そのときに，神様のお祈りだけでなく，おばあちゃん，死んだ人，すこし祝いがおいてあります。普通，神様のお祈りのあとで，すこし，おばあちゃん，死んだ人のお祝いが。

**2-事例4 02年7月29日 バリ島 男性
ヒンドゥー教徒 60代 バリ語, インドネシア語**

B4-5-2 (亡くなった魂が帰ってくる特別の日がありますか) 特別には，ガルガンからクニガンのお祭の間。(何日間) <通訳氏：10日間>

B4-5-3 (そのとき魂は，家にいますか，サンガにいるか) 二種類ある。お葬式をした魂は，サンガに，まだ葬式しないのは，供え物は部屋の中にします。バレーというところです。<通訳氏：ベッドみたいな感じですね>バレーの上には，プンジュングという供え物，サンガにはサジーという供え物。(違うんですか) プンジュングとサジーの中身は違う。

B4-5-4 (毎年この時期にするのはですか，何十年かするともう帰ってこなくなりますか) バリのウク暦で 210 日に同じ祭りが 1 回毎年あります。そのとき魂がうちの中に来ます。(魂は，死んだ人一人一人別か，いつかは祖先神に変わ

りますか) だいたいさきほどの二つのお供えがあり，部屋の中に一つ祀る，サンガは一つまつる。それだけで，ま何人も亡くなくても，供え物は一つしかない。部屋一つ，サンガ一つ。サンガの方一つと，バレーの方ひとつだけ。もし，亡くなった人が皆葬式をしたら，サンガだけにする。サジーの方。

B4-5-5 (日本でお盆という名は，バリ語ではなんと) ええと，ウリヤン。似たような祭りはウリヤンです。ガルガンとクニガンの。その祭りは，帰る魂のため。家にいる魂のための祭り。(それは満月の日ですか) 違う。ウク暦は満月とは違うやりかたです。満月のときもある。ウク暦によって。

**2-事例6 02年7月29日 バリ島西部 男性
ヒンドゥー教徒 30代 日本語(再)**

B6-7 (それで，ウリヤンをするんですか) します。ウリヤンは，ガルガンの4日あと。ウリヤン祭りがある。大体ウリヤンのお祭りは朝4時から5時ぐらい。だいたい野菜を入れたり，揚げた肉とか，生肉あげる。服，何枚か入れたり，供え物の横に。意味は，魂も生きている人間と同じように服を着たりとか，ご飯をごちそうしたり，人間と同じようにしますから。(中略)

B6-7
B6-15 (お盆，ウリヤンのとき，家で呼び出しますよね。どこから呼び出すかと思っていますか?) クムランからよびだし。

(ああ，サンガクムランがあるばあいはクムランから?) クムランだけ。呼ぶときは，だいたいクムランからの呼び出し。是非来てくださいます。

(そうですね。日本のお盆は空中の高いところからです。違うんですね) クムランでお供え物作って，そこから呼び出し(いつもクムランにいるんですね。クムランってどういう意味ですか?) ムラは，元。Mula, 元々あること，(クは)・・・うーん，クムランは，昔からあること・・・。

**2-事例7 02年7月30日 バリ島東部 男性
ヒンドゥー教徒 20代 バリ語, インドネシア語**

B7-15 (天国に行かない場合は，火葬する前は，どこにいますか。魂は) まだ火葬していない魂は，自分の家の周りにいます。お寺の中にガヤ，

というお仕事をします。お寺で仕事をする（まだ火葬していない魂への供えものはどこにあげますか）家の、亡くなってから、からだはまだ家にいるときは、ベッドの上にお供え物をあげます。そして、土葬してから墓に行きます。その、土の上にお供え物をあげます。（お墓以外に、お供えものはあげないんですか？）家の中にも供え物をあげます。

B7-16<彼の信じているのは>魂は、人間と同じように生きています。でも見えない。でも生きています。たとえば、ちょっと祭りがあつたら、子供の210日の祭り、は魂のためのお供え物を作ります。でも家の中から<に>魂のためにあげます。

（ガルガンの時、魂は家に呼ぶか）<彼の>村には、家には呼びません。お供えものはお墓に持ってゆきます。食べ物、お供え物と服も持っていきます。（村はどちらのほうですか）パダントガン。ウブド。

B7-17（じゃあ、いわゆるウリヤンはしない？）ここでは、この村にはウリヤンはない。

<同席の男性：私の村には、ウリヤンあります。デンパサールの北、ウソヤンは、あります。>
<通訳氏：昨日も母に聞いたんですけど、ギヤニャールから東まで、クルンクンとかは、ウリヤンはない。母はクルンクンからきましたから。でも、デンパサールから西のシンガラジャまではする>

ウリヤンの似たようなお供え物は、クニガンの方に<で>あげます。（十日あとですね）

B7-18（火葬のあとどこに魂が行きますか）まず、葬式をやってから、魂はお寺周りしから、自分のファミリーテンプルに住みます。（お供えはどこにしますか）ファミリーテンプルの方に、ハンイブーという建物があります。そのハンイブーのところに、ガルガンのときと、クニガンのときと、ファミリー寺のお祭りオダランのときは、ちょっと大きい供えをあげる。毎日、チャナンだけの供えものをあげます。

（チャナン）小さい、簡単な供えもの（家の中ですか、サンガか）お供えは、ハンイブーの前にあげます。（サンガは作らないということ）その建物の名前がハンイブー、サンガの代わりに、ハンイブー。サンガの形は（同じ）同じです。（ああいうのを）ええ。

2-事例10 04年2月12日 バリ島中部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語（再）

B10-7（土葬の時、お墓参りはするか）お墓参りしますね。3日、12日経過して、それは終わる。土葬して12日したら魂を呼んで、うちで<まつる>。お坊さんと一緒に死んだ人の魂をうちに呼ぶ。

B10-8（12日すぎるとクムランに入れるんですか。それとも部屋の中のバレー）部屋の隅の神棚。そこにいると思う。

B10-9（土葬している間、ダルム寺に居ると思う人はいますか）居ると思います。（ダルム寺はたくさんありますか）各村にあります。墓をまず探せば、近くには必ずブラダラムがある。

（ブラダラムにはお坊さんはいますか）毎日居ないですが、儀式があつたら来る。

B10-10（お盆はされるか）ガルガン、クニガンは一応、うち寺には礼拝をしますけど。私の考えでは、魂はずっと居ると信じているから。そのときだけでなく。その時は特別儀式をやると考える。

B10-11（どこかに居るのを呼んでくる感じはしないですか）（ある人はダルム寺から呼ぶと）人によっても、地域によっても、かなり違いがあると思います。神の呼び方もいろいろある。こちらではハンギブーとか、この地域では何々とか。

B10-12（魂は家の中にいる感じですか）いや、私の場合は、心ですね。思い出したら、そのとき心で。（話をしますか）そうですね。うちには神棚がある。礼拝するところある。もしその場に居ないときは、どこでも。

B10-13（海で泳いではいけないとは）聞いたこと無い。

2-事例11 04年2月13日 バリ島東部 男性 ヒンドゥー教徒 40代 インドネシア語

B11-4IX（死んだ人の魂を受け入れる儀式があると言いますが、いつのことですか）ガルガンです。1月です。（何日間ありますか）10日間です。（魂は、どこから家に戻るのですか）あるところからやってくる。さっきの二つ<良いところ、悪いところ>から家の方に来る。

B11-4（中略）

B11-6（では、土の中にあるときに、お墓に行くときはありますか）はい、ガルンガンのときか、他の人が亡くなったときに行きます。ガル

ンガンのときお供え物をお墓に持ってゆきます。(お墓から家に連れてくるか)いいえ、ただ、そこに行くだけです。(家に迎え入れはしませんね)連れてくる考えはない。(火葬をしたあとの魂は、家に来るのですか)はい。来る。まあ、埋葬されているときの魂も、帰ることも出来るという風に思います。

B11-7 (家に帰ってきたときに、食事を出しますか)はい。(10日間出しますか)10日間です。(そうですか。そのときにお坊さんは来ますか)こない。(海で泳いではいけないという項目に、どちらでもないと答えていますか、そういうことは聞いたことはありますか)ないです。

2-事例 23 02年7月16日 ジョグジャカルタ 男性 イスラムおよびアリラン・クベルカヤン 30代 インドネシア語英文翻訳

Y23-4 (死者の写真に花を添えたり、食べ物をお供えする文化がりますが、あなたや親族の考えは) はい、花を広げることは、ジャワ人の伝統である。

このように、土葬しているときは、ダルム寺に、火葬してからはサンガ、ハンイブーに魂が居ると信じられている。お盆は、年に1回または2回、ウク暦の210日ごとに来る Galungan ガルンガン、kuningan クニンガンの間に来る。ウリヤンかガルンガンかは地域により若干違うが、お盆であることは間違いない。東アジアと違って、お盆の時海で泳いではいけないというファンタジーは少ない。土葬の時の墓参りも、日本のように定期的ではない。

3 死者との対話、報告

3-事例 1 01年8月4日 バリ島 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語、英語

B1-18 (お墓に行ったり、写真の前で、手を合わせることはありますか)はいあります。じゃあ、そうそう、お墓でとか、死んだ人前でこの人と話をすることはありますか。コミュニケーション)死んだ後?(たとえば、日本ではおじいさんが死んだら、仏壇の前で手を合わせておじいさん、僕は今福岡に来ましたよとか報告したり、コミュニケーションする)はい、ときどきあります。

(たとえば、おじいさんが死んだら、お祖母さんがよくコミュニケーション、そういう姿はバリ島では)あります。心からコミュニケーションが。

3-事例 5-B 02年7月29日 バリ島 女性 ヒンドゥー教徒 40代 バリ語、インドネシア語

B5-B-2 ヒンドゥーでは写真と話しかけることはない。お供えを持って、クムランに行く。<同席男性：バリでは、最近の文化。お墓に行くとき、写真を飾って持ってゆく。それだけ。家で飾って話しかけることはない。仏教の人たちはあります>

B5-B-3 (魂に話しかけることはあるのか)日本なら写真、バリなら亡くなった魂と話したいなら、供えを作って、ルクンという方、お坊さん<の所に行く>。バリヤン。霊とお話ができるひとをバリヤンと言う。お供えを持ってゆき、その人が魂にお祈りし、その人は、トランスになってしまいます。目をつぶってお話します。(我々が、大学に入りましたよ、日本に来ましたよといった報告は、死んだ人にできますか。神に話せますよね。死んだ魂にも話せるのか)はい。魂にも話します。できれば安全になるように見て下さい、私は日本にいるからと。

3-事例 8 02年12月23日 バリ島中部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語

B8-4(日本では多くの人が上の方に行くと思うと思う。バリの人に何人か聞いたら、サンガにいるという考えのようですが)あれですね、魂もし、ちょっとお供えして、オパチャーラとか、魂を呼ぶ儀式ですね。サンガクムランにいらっしゃるように、願っていると考える人も多いですね。うちは皆、ベジタリアンなんですけど。家族も。(ふーん、どういう考えですか)ベジタリアンは元々、アヒムサーという教え。サンスクリットの言葉。(意味は何ですか)殺すことはできない。傷つけることはできない。慈悲の教え。だから今のバリとちょっと違って、お供え物にも肉とかはつけない。

3-事例 11 04年2月13日 バリ島東部 男性 ヒンドゥー教徒 40代 インドネシア語

B11-3VIII (死んだ人に対して話しかけるんですか)はい、毎日ご飯を食べる前とか、寝る前に感謝の言葉をかけます。(誰と決まっていますか)

すか) 特定の人と言うより、いままでの自分の祖先に対して。

3-事例15 01年8月27日 ジャカルタ 男性 イスラム教徒 30代 英語

W15-7 (死者に話しかけることは) ない。彼らのために祈るだけ。神に話すだけ。

W15-7 (メガワティ大統領が父親のお墓に参拝したという記事がありますが) 神に、父のことを祈ったのだ。スカルノに祈ったのではない。

W15-8 (火葬してよいとクリスチャンも思っているようですが) イスラムは、ない。全然。ヒンドゥーの人だ。(嫌じゃない人はいますか) イスラムの人はいやだ。W15-8 (中略)

W15-10 (中略) (神と融合することは) ない。(死後、神と交流するか) 死後は何もできない。祈りもできない。(天国に行けば) 行けばコミュニケーションできる。

W15-11 (死んだ人の写真は) あります。写真は大丈夫。でも、写真に祈ることはできない。イスラム、クリスチャンも、写真はOK。

W15-12 (食べ物や水を供えることは) 死後は、ナチュラルではない。イスラムでは死体は何もできない。イスラムでは、p21のように布を巻く。クリスチャンはOK。

3-事例19 02年7月22日 スラウェシ, ジャカルタ 男性 イスラム教徒 20代 日本語, インドネシア語

W19-4 (死者の写真に花を添えたり, 食べ物を供える文化がありますが, あなたや親族の考えは) お花をささげるたりするのは, プスマガン, <通訳氏やりとり>通訳氏:彼の考えだと, 花とかささげものは, 回教の葬式ではない。人が死ぬと, 死者は現世とのつながりが切れているわけです。ただ, 3つだけ問題がある。(やりとり) 自分の子孫がお祈りをし, それが救いにもなる。自分が寄付した金, 土地はずっとつかわれ, あとの救いになる。自分が現世にいるときの業績というのかな, お祈りとか信仰で救われる。

3-事例20 02年7月23日 ジャカルタ 女子学生 イスラム教徒 20代 日本語, インドネシア語, 英語

W20-4-3 (さっき, 魂がどこにいるかと関係す

るんですが, 4番ですね。魂がお墓にいると考える人もいます(います?)そうですね, 信じている人もいますし, 信じていない人もいます。(あなたは, どこか上のほうにいて, お祈りすると, こちらに気づくと思いますか)<訳>はい。多分そうだろう。霊は気づくだろう。(その霊に話しかけることはできます?)できませんけど。実はできませんけど。違うように, 決まっている。死んだ人と生きている人と世は違っているから, 話すことはできません。

W20-4-4 (人によっては, はなせると思っている人はいる?例えば, 日本人は結構話せると思っているんですよ。この大学に受かりましたよと。おじいさんにいうことがあるんですが, そういう人はいますか) います。(通訳氏 お墓に行ってでしょ) (大体何%の人がそういうことをすると思いますか。10%?20%ぐらい?) 30%ぐらい。

3-事例22 02年7月16日 ジョグジャカルタ 女性 イスラム教徒 30代 インドネシア語英文翻訳

Y22-4 (死者の写真に花を添えたり, 食べ物を供える文化がありますが, あなたや親族の考えは) お墓の周りに花を広げるとは, われわれがお墓を訪ねたということの単なるサインである。一番大事なことは, 神に対して, 死者の許しを願うことのために, お墓に祈ることだ。(for asking forgiveness the death to the god)

Y22-5 (死者の魂は現世の我々と交流が出来ると考える文化があります。例えば日本のお盆は, 死者の霊がこの世に数日間戻ります。このような考え方をどう思いますか) 確信できないが, 魂は, 霊の世界で静かにしているはずだ。悪い霊だけが世界の中で現れることができる。

3-事例23 02年7月16日 ジョグジャカルタ 男性 イスラムおよびアヒラン・クベルカヤン 30代 インドネシア語英文翻訳

Y23-5 (死者の魂は現世の我々と交流が出来ると考える文化があります。例えば日本のお盆は, 死者の霊がこの世に数日間戻ります。このような考え方をどう思いますか) 私は信じない。死者はこの世界に戻れない。

Y23-6 (死後に, 別の人間として生まれ変わると考える文化, どう思いますか。輪廻を) 不可能である。悪い霊だけがこの世界に存在でき

る。

このように、死者、神々に、様々なお供えをするのがバリ島の特徴であるが、死者個人への話しかけは、必ずしも多いとは言えず、抑制され、祖先一般をまとめる傾向がある。同じヒンドゥーのインドでは祖先儀礼自体が少ない。地面、敷地などには、インドではお供えは皆無であるが、バリ島ではあらゆる所に見られる。

ジャワ島のイスラム圏では、死者との対話や報告は強く抑制され、お供えはなく、お盆もない。戻ってくるという言葉に、理解が出来ない人もいれば、それを变形している人もある。ジョグジャカルタの事例 22, 23 では、悪い霊だけ世の中で現れるという言説が見られた。

4 輪廻

4-事例1 01年8月4日 バリ島 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語、英語

B1-4 (人は、死んだあとにどうなると思いますか) ああ、ヒンドゥー教の中に、サイクルがありますね。スポン、リブ、たとえば、今の生きている、死んだ後、これはサイクルなんです。あ、具体的にヒンドゥー教の中に reincarnation が信じていますけど。この、その人は死んだあとに、たぶん何か悪いことをしたら、今度の生まれるときに、あまり良くない人になっているかも知れない。それは、信じてますけど。

B1-5 (人になったり、動物になったりもするんですか) その可能性もある。一番、ヒンドゥー教の中に、人になっているときに、一番良い可能性がある。人が、頭が、いろいろ考えて、動物は、実践的に食べるとか生活、そのぐらいだけ。あまり次のステップが<み>えていないから。もともと、もし人になるときに、よく考えて、良いことをできれば、たくさんやって、次の今度の、もっとよくなります。B1-4 (中略)

4-事例5 02年7月29日 バリ島 女性 ヒンドゥー教徒 40代 バリ語、インドネシア語

B5-4-4 (サンガクムランに、魂はずっといるのか、違うところにいる、くるのか)

あー、バリの人が信じているのは、ずっとクムランの中にいる。どこかダルムの祭りのある

時、行く。ブサキに祭りがあるとき、行って、またクムランにいます。

B-4-5 (サンガクムランの魂は、生まれ変わった人と関係するか) <うなづく>クムランの中では、皆は生まれ変わらない。10年に一度亡くなっても、誰かクムランにはずっといます。親戚の魂。皆、インカーネーションするわけではない。(そこにいるか、インカーネーションしたか、分からないということ?) はっきり生まれる方は、分からないが、生まれてから105日間(日)に祭りがあり、少し別の供え物を作って、誰々の魂がもう一度生まれる、誰々が生まれる、とは分かる。(お坊さん) (生まれ変わったと分かったら、サンガーに祈らないのか) クムラン(お寺)の中では、ずっと供え物は作ります。(両方信じているか) <うなづく>

4-事例6 02年7月29日 バリ島西部 男性 ヒンドゥー教徒 30代 日本語(再)

B6-17 (輪廻との関わりですが、死んだ人が輪廻して人間になったと分かった場合、それでもサンガクムランにずっとお祈りしますか。) ずっとお祈りします。(お祭りにも呼び出す) はい。(たとえば、息子の魂に再生したと思っても、両方) はい、大事にします。

(霊がクムランに居ると、大体の人は思っていますか) はい、家の中にクムラン絶対あります。ファミリーテンプルも。

4-事例7 02年7月30日 バリ島東部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 バリ語、インドネシア語

B7-9 (人間に戻るといいますが、どれくらいの間たつと戻るか) 私の村の人たちには、人がまた生まれてくるのは、お葬式の終わった後です。ガベンとニュカの後、お寺の中に、住んでいることにします。その後、もし自分の家族が結婚する人が居たら、そして妊娠して、あそこでまた魂がうまれてくる。もし生きているときに、良いことをしたら、長いこと生まれえない。悪いことをしたら、早くまた生まれてくる。これは私の意見です。

4-事例15 01年8月27日 ジャカルタ 男性 イスラム教徒 30代 英語

W15-4 (自分の死後、人に生まれ変わるということはあるですか) 世界の終わりまでは、人は

すべてアランバルザールで待っている。どこかわからないが、皆さんは下と言っている。

W15-5 (死後、天国か地獄に行くと思いますか) 人の現世による。

W15-6 (何%くらいが天国に行くと思いますか) 半分ぐらいと思う。

4-事例22 02年7月16日 ジョグジャカルタ 女性 イスラム教徒 30代 インドネシア語英文翻訳

Y22-6 (死後に、別の人間として生まれ変わると考える文化、どう思いますか。輪廻を) 確信できないが、魂はこの世界に戻ることはできない。私の宗教では、輪廻再生できるのは、悪魔と悪い霊だけである。

バリ島では、しばらくして親族として輪廻するというイメージが広がっていることが確認された。ジャワ島では、輪廻は否定され、事例22, 23では輪廻においても、一種の変形が見られる。

5 神と霊

5-事例3 02年6月30日 バリ島 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語、英語(再)

B3-4 (中略) (一つになりたい神というのは) 神様が一つで。人をクリエイトして。我々は神様に戻りたい。ライトみたいです。シナルという言葉がインドネシア語である。sinar suci (light holy)体に入って、これ、実際は神様。神様に戻ったら、もう私たちは生まれません。(光が神様に戻ります) はい(私という人格が神様の所に行くというのではない?) ないですけど。まあ、体の中に、ソウルがありますね。ソウルはホリーの光で。体に合うときに、いろいろあって、私たちはホリーでなくて、私はアンカラ、awidya(dark)という言葉が。B3-5 (シナルスチが神の元に戻れないときは、人になったり動物になったりするんですね) 生きてるとき悪いことばかりだったら、もっと低い(動物とか、植物もありますか) はい。(石は? 岩) ない。(木はありますか) あります。B3-6 (その場合、死んでからもう一度人や動物になるまで何日間かかるといわれているか) それは(すぐ) いや、すぐでなくて。まあ、神様の所に、ジャスティスがあります。死ぬときにカルマワサナという言葉が。カルマワサ

ナによって、悪いこと、よいことを合わせて、死ぬまでこれを持って。(神様が判断するんですね、動物と) 判断でなくて、私たちのカルマワサナに、判断ですね。(カルマワサナが判断?) いや、それによって、なになんか(自然になっていくわけですね)。

5-事例5 02年7月29日 バリ島 女性 ヒンドゥー教徒 40代 バリ語、インドネシア語

B5-5-4 (インドの人は、神と一体になるという) があります。もし良いことをやったら、神様と一つになってしまう。天国に行って、神様になってしまう。生まれることはしない。<同席女性: ブラフマン、アートマン、アイキアム。それが、神様に一つになっています。その意味は、ブラフマンは神、アートマンは魂のこと。一つになってます。ヒンドゥーのバイブルの考え方です>(アイキアム)一つになること。(100人に何人が神と一つになりますか) 分からないです。B5-5-4 (中略)

B5-5-6 (天国では、永遠にいますか、人間になったりしますか) 天国に行ったら、リインカーネーションは生まれません。神様に一つになっています。

(そばにいるだけの人はいないのか) ヒンドゥー教<では>、そばにいるのではない。一つになる。たぶん、ジャワで聞いたでしょ。(インドでも) <同席女性、男性: イスラム教が、その言葉、お祈り、軍の亡くなった魂は、神のそばに<いられるように>、お願いしましょう、と学校で、よく出てくる>B5-5-6 (中略)

B5-5-8 (そばにいるという、イスラム的考えが子供に入ることは) その言葉ができたのは、ムスリムの考え。ヒンドゥーはそんな考えない。神と一つになってしまう。良いことをしたら。

5-事例7 02年7月30日 バリ島東部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 バリ語、インドネシア語

B7-13 (中略) (イメージでいい。天国に行くのは、100人中10%くらいですか?) 100人中では40%は(天国) 天国にいきます。

B7-14 (天国にゆくと、神と一体になりますか、神のそばにいるのですか) 神さまのそばにいます、だけ。(天国はどういう世界ですか) 天国が一番いい世界。自分はそこまで考えられない

ほど良いことしかない。何よりもいい世界。(一度天国に行った人が、また人間になったりすることはありますか)可能性もありますが、時間がかかります。長い時間が。(中略)

B7-22 (祖先の魂の中には天国に行く魂もいますよね。天国に行く魂が、時々家に戻ることはありますか?) 時間がかかりますけど、絶対また戻ります。ヒンドゥー教のリインカーネーションは、信じています。天国にいるときも、また戻ります。

(じゃあ、210日に1回戻るなんて事はないんですね?) 今、魂は、祖先の魂は、ハンギブーに住んで、生活している。いつでもこの家を見ることもできます。まあガードマンになるし、みてもし悪いことがあったら教えてくれる。

B7-23 (ハンギブーではなくて、天国にいった魂が、神として降りてくることはありますか) 天国にいる魂は、この家族を見ることはする。が、人間の中に入ることはない。この世界には出てくる。でも、人間は知らない。もし何かあったとき、もしかしたら、お供え物をあげていないとか、悪いことをしたりとかくすると、自分が<の>家族の中で悪いことがあります。たとえば、事故あったりとか。(神様のそばにただでなく、一体になることもあるのか) ないです。そばにだけいます。

B7-23 (中略)

B7-28 (たくさん祖先がこのファミリーテンプルにいると思いますが、たくさん魂がすんでいると考えますか、だいたい一つになっていると考えますか) ハンイブーのところは場所が、二つの部屋しかない。男性ひとつと、女性ひとつしかない。むこうで一緒に住んでいること。一つになるか、分からない。でも場所は一つしかない。

5-事例8 02年12月23日 バリ島中部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 日本語

B8-5 (神の元に行くか、一致するか) モクサーといいます。実は私にとって、それが一番生きるの間に大切なこと。悪さをよけて、いい態度を作り、一致があるよう。ヒンドゥー教徒の目的ですね。ギャンブルをしてはいけません。(同席友人：しているよね) 一致はできない。仏教に近い、解脱の方が。

5-事例9 02年12月23日 バリ島西部 男性 ヒンドゥー教徒 30代 日本語 (再)

B9-2 (ペンジョールが多いですね) ガルガン明けで、1ヶ月ぐらい残っている。11月18日であった。チャラーの祭りというのをやった。盆の時。<10月18日の爆発で>死者が多数出て、きたない島になってしまったため、もどすため。ムーチャラーカリプバヤ、MECARU PARISUDA KARIPUBAYA というのを11月15日にやった。

5-事例11 04年2月13日 バリ島東部 男性 ヒンドゥー教徒 40代 インドネシア語

B11-2VII (<死んだあとにどこに行くか>それを誰が決めるということですが) したことによって決められる。(自分自身で決めるともつけていますが、そういう感じはありますか) 自分自身が良い行いをすることで、良い場所に行けるという意味で、自分自身にも決められる。

(普段からしていることなんですか、死んだあと自分の意志で) 生きている間によい行いをすると、死んだあとにどこへとは自分自身では分からない。B11-2 (中略)

B11-14 (庭にサンガクムランがあるか) ある。バリ人の家にはある。(ハンイブーというのとは何か) 土地の神。先生グルでもあり、トゥハン自身でもある。(ハングルーは) トゥハン神です。イブーはプルティビという認識。(サンガクムランにいるか、思い出すところか) 普通火葬式をした場合、とあるところにいるが、呼び寄せるときサンガクムラン。一つの団体、グループとして。(分かれているか) 一つ。(甥の魂として一人で来ることはない?) 時々はあるかと思います。(何の生まれ変わりと分かっているのか) 両親の言っていること。曾お祖父さんの生まれ変わりと父から言われている。

B11-15 XⅢの6 神と合体 (唯一神サンハンウディンとですか) そうです。(合体すると輪廻しない?) もうしない。

神と霊、およびその関係について、まずバリ島の分をまとめてみる。神と一体になりたいという概念は、一般的であったが、一部の人は神のそばに行くと言った。

なお、5-事例11では、魂の行き先は、神が決めるというより、魂自身で決めるという東アジア的イメージをよく表わしているが、同じ

バリ島でも、前者に移行している人もいる(5-事例3)。天国に行くとお盆には来ない、というのが5-事例7の解釈で、分からないので続けるというのが4-事例6の解釈である。祖先は、次第に祖霊としてまとまってくることは、サンガクムランには男女の二部屋しかないこと(5-事例7)、一つというイメージを持つこと、一つ祀る、供え物は一つしかしない(2-事例4)というイメージから伺える。神と一体になると、サンガには居ない、戻っても来ないと言えるが、祖先で一つになっているとも言える。

5-事例15 01年8月27日 ジャカルタ 男性 イスラム教徒 30代 英語

W15-15(中略)(サタンやデーモンは居ますか)います。(どういふもの)イスラムでは、人は土から、ジン、デビルは、火からできている。デビルはハイレベルで、一緒には住めない。人をじゃまする。

W15-16(霊がとりついて払いのけたいことは)ある。(どんなとき)時々。窓から見る。暗い部屋で恐れる。

W15-17(家の名誉のために自殺すると近くに霊が居ますか)イスラムは自殺すると天国には行けない。地獄に行く。(近くにいますか)この辺にいると思う人もいる。ビルから飛び降りると、スピリットが居る。はい。我々は信じますね。いい質問です。夜、泣く声がするという。(花を置きますか?)時々。

W15-18(自殺した人は必ず地獄に行きますか?)イスラムでは、はい。100%

5-事例16 01年8月28日 スマトラ, ジャカルタ 男性 キリスト教徒 40代 日本語

W16-15(中略)考えたのは、キリスト教と回教の場合、自分の体、霊は、自分のものじゃない。ユダヤ、キリスト、回教はほとんど同じ。体と霊がある soul は、神から来ていると思っっている訳ね。自分のソウルは自分のものじゃない。勝手にどうするというのは罪でしょ。日本の場合、ないじゃない。自分の外は、自分のものではない。自分の持っているのは、自分しかないという考えがある。昔はさむらいとかね。死にたいする考え、自分の潔白を見せるために自殺する。腹が黒いというと悪い人ね。見せるために黒くない、赤です、どっかで読んだ。僕

の考えじゃない。W16-15

5-事例18 02年7月22日 ジャカルタ 男性 イスラム教徒 20代 日本語, インドネシア語 (途中事例17と会話あり)

W18-5-2(魂が帰ってくるという話で、日本の場合は、インドネシアの人でも、悪い魂が地上に残るといふ人は何人かいたんですよ。そういう考えは、お盆じゃなくて。死んで天に行かないでこのへんにとは)イスラム教、それはありません。(あると考える人は何%)それはむずかしい、なんですかね。20%くらい。

W18-5-3(例えば、交通事故で人がいて、道に花をあげたりしますよね。そのとき霊がいると思うからあげるわけですよ)ありません。

W17-9:あるよ。ちゃんと死なない人、いるじゃん。<インドネシア語で話している>インドネシアも同じ考えがある。すぐに成仏しない人みたいなかんじで。例えば交通事故とか、妊娠、出産で死んでいる人、その人たちの靈魂はさまよっているわけです。しばらくは。あなた、私が信じなくても、民間の信仰はあります。キリスト教とか、回教の信仰ではない。

W18-5-4(魂を沈めるために何かやるんですか)はい、あります。お祈りする。

W17-10:その人の家族が食事会、近所の人あつまって。なるべく遺体を見つけて、ちゃんと葬る。見つからない場合、ルクンに頼んで、(お巫女さん)、特別な力を持っている人みたいね。マジックマンが方向を調べ、どこに遺体があるか、場合によって見つかる場合もある。海で遭難、川で流された人など、見つかる場合ある。場合によって、死者の靈魂が・・・ちゃんと死体を葬られないと、泣いたり。W17-10

W18-5-5:夢の中にでる。

W18-5-6(よく聴くのは、自殺する人は地獄にいと、イスラム教でもキリスト教でもいいますね。ほんとうに自殺した人がいと、救われませんかよね。家族を救うには)イスラムは同じと思います。スラマタン、いわゆる食事会、お祈り会をします。(そこには、イスラムの偉い人も呼ぶか)います。W18-5-6

W17-11:キアイ、あるいはウスタルを呼ぶ。(日本語では)キアイとは、宗教的に年上の人。業績のある人。特別な力を持つと信じる人がいる。年をとると神に近くなっている(笑い)(多くの人がそう思うか)そう。とくにすぐ年取っ

ている人。場合によってはナイフで刺されても死なないとか。

W18-5-7：ウスタとは、宗教の先生。

(自殺した人は地獄から天に行くことは)絶対できない。

5－事例 17-19 の対話

(お祈りの言葉以外に、自分の言葉で対話するんですよね)はい(人によって違うか)

W18 人によって違います。

(これが大事なんです。神は心にあるという考えをどう思うか、日本人はそう考える)

W17 心だって、どこにあるかわからない。

W18 神様は、私をいつも見守る。

W19 それが安心、心が。

W17 キリスト教として、心だってわかんないですよ、どこにあるか。神はどこかにあるとはわかっているが、お祈りで近づく。中にあるのではなく、回教も同じでないかしら。今確認したが、神というのは外にあり、近づこうとしている。

W18 ある考え方は、よく祈ると、神様は近くなる。でも、中じゃない。

5－事例 20 02年7月23日 ジャカルタ 女子学生 イスラム教徒 20代 日本語、インドネシア語、英語 (途中 W17 通訳)

W20-9 (先ほど化身といいましたよね。アッラーの神が何か他のものに化身することがありますか)神様？(例えば、何でしょう、例えば、インドでは、クリシュナがブッダに化身したとかいいますよね。アッラーがブッダに化身するとか言う考えはあるんですか)ありません。そういう考えは。(聖なるものがありますよね)・・・W20-9

W17 先生、回教とかキリスト教にはですね、エンジェルというのがあるんです。いわゆる天人というのかね。別に女じゃないんですよ。いろいろな。たぶん、ヒンドゥー教の場合いろいろ神があるわけですよ。回教の場合、キリスト教の場合、神があるけれど、その下にマライカというんですが、エンジェルだよな。女ですか、男ですか。別に男女ではなくて、自分の使いを送るというのもあるんですよ。(ああ、使いを送る)神自体ではなくて。<インドネシア語> W17

W20-10 (じゃあ、例えばどんなものがありま

すか。マライカには)うーん、天使は見えないけど、天使は実はなんでもなんでも形をする。<インドネシア語>訳：いわゆる神の使い、天使というのは神の使いが、人間の形のように人間に何か告げるという考えはあるけど。たとえばこうやらないでください、こうしなさいとか。人間を救うために現れる場合もあると。

W20-10

W20-11 (それは、イメージの中にといいですか、それとも聖人になって)イメージじゃなくて、でも、本当は。本当に。

(人の形になって伝えることがある)訳：たとえば回教の人がメッカに行って、そのときに人間の形として神の使いがきて、いろいろやったり、その人の信仰を確かめることがある。

W20-11

イスラム教徒は、唯一神に祈り、帰依しているが、意外と悪い霊が周りにいるという感覚を持っていることが分かる。また、エンジェル、マライカという概念で、神と人の中間のよい霊を表わしている。

6 ターミナル観、家族、共同体

6－事例 12 01年7月25日 スマトラ、ジャカルタ 女性 キリスト教徒 20代 日本語

W12-1<北スマトラは>キリスト教が多いが、アチェ。周りはイスラムが多い。影響受けている。多民族。我々はバタックという民族。必ずクリスチャン。民族によって宗教、分かる。

W12-2 (キリスト教にインドネシア的なところは)・・・(ヨーロッパのキリスト教との違いは)ドイツから来たルトラン。インドネシアの中国人は、アメリカから来たバプテスト。トラジャは、オランダ。W12-2 (中略)

W12-9 (老人と子どもは一緒に住むか)伯父が<老人と>一緒に住んでいる。(介護するのは嫁か、娘か)普段は嫁。病院に入院したりすると、妹が来る。(日本と同じですね)

W12-10 (死ぬ前に心の準備や祈りは)ある。(ガン出会った場合、本人には言うか)患者には言わず、親戚に言う。(心を軽くするために何かするか)キリスト教なら、牧師さんを招待して、holly comunion をする。最後に魂を救うために、牧師、家族、患者が祈り、パン、ワインを食べ、死んだら神様と一緒にいるでしょう

という。軽くなる。(イスラムの人は)同じように牧師を招待し、祈る。

W12-10-2 (小学校では違う民族は)ジャワ人とバタク人が50%, 50%。(学校で宗教は)科目が分かれ、別々。(普段は混ざっている)一緒。ヒンドゥーの人2人は、図書館に行った。(給食)私の学校では昼ご飯を学校です。豚肉はない。イスラム宗教人居るから。トラランスしなければ。断食の時給食もない。(家では豚、酒)飲めます。

6-事例14 01年8月3日 スマトラ, ジャカルタ 女性 キリスト教徒 20代 日本語 (再)

W14-4 (自殺する人はいます?) います。でも、あまり多くない。(日本は自殺が多いんですよ、この理由も解明したいんだけど、自殺はいけないとか、そういう話は、どんなのがありますか)キリスト教なら、自殺、私たちの命は、神様の命だから、自分でそれを、死にたいとかは、それは本当は私の命でなくて、神様からもらったものだから、自分で決めることが出来ない。生きる死ぬと、全部神様の決めること。自殺したらたぶん地獄へ行きますとか(笑い)。

W14-5 (それでね、シェークスピアが書いたロミオとジュリエット。二人とも自殺ですね。ロミオとジュリエットは、感動するか)それはある。男と女は、すごく好き。お互いに。そして、たぶん結婚する前に女は妊娠になるときは、女のためには、大変バーデン、重荷。家族には、disgraceful、家族には良くない。その女の人は、たくさん自殺します。(あ、そう?) Abortionは、たくさんあるけど、自殺の場合は、女の人はたくさん。私の友達も二人も逝ってしまった。(それは全然知らなかったですね。それはマスコミにも出てきます?) 出てきます。インドネシアでは、私は自分で自分の名前、I am not living only for my self but also for my family. So if I make a mistake, all the family will be shameful. So if I am thinking what the wrong thing I done, so it's better I kill myself. naither <rather> than all the family become sad.<自分だけのためだけでなく、家族のためにも生きている。自分が失敗をすると、家族が恥をかくので、誤りをしたときはすべての家族の悲しみを見るより自殺した方が良いと思う>(それは知らなかったなあ。それはイスラム教徒もキリスト教徒も同じ?) それ

は宗教は関係ない。

6-事例15 01年8月27日 ジャカルタ 男性 イスラム教徒 30代 英語

W15-20 (80歳老人、都市の息子と住むのがいいか)インドネシアの文化では、老人は息子か娘と住むのがベター。ケアできる。田舎がいいと言っても。

(一人は多い?) いない。私は、兄が母と住んでいる。誰かが。

W15-21 (娘や嫁は仕事を少なくしてケア?) 女性がというのはそうですね。娘がベター。結婚するとき、ワイフの家に最初に入る習慣がある。

W15-22 (家族が集まるのが死の準備か) <本を取り出し> p11の祈りがある。(「あなたは死ぬ」と話すか) しない。祈るのみ。(治るようにか、よく死ぬようにか) 治るようにな。今にも死ぬときは、アッラーアクバルの名をしゃべらすとよい。自分を許してくれと。死後は、腕を組み、口を閉じさせるために包帯を頭から顎にする。p12のように。W15-22 (中略)

W15-26 (あなたがガンであと3ヶ月といわれたら、どんな準備をするか) イスラムではいつ死ぬかわからない。イスラムでは毎日よいことをせねばならない。(もし医者が言ったら) 家族が話し合いをし、教えない。(告知) ない。(日本では、寺に行ったり、自叙伝を書いたりして過ごす。そういうのはないか。あなただったら) 私なら、毎日祈る。

W15-27 (何も死後はないという考えは。現世のみというのは) 同意しない。

W15-28 (最近大事な人を亡くしたか) 2年前に父を。日本に行く直前。

W15-29 (デプレッションになったか) とても悲しかった。(ヘビーに?) 病気だったので、準備はできた。祈った。(100日の集まりは出れなかったのか) そうだ。

W15-30 (将来自分が死んだあと、子供にたくさん自分を思いだしてほしいか) 思い出すのみでなく、祈ってほしい。子供に、どう父母を祈るか教えている。

W15-31 (理屈抜きで驚きや神秘的力を感じることは) 夢には感じる。悪夢がある。不合理なことが時々ある。パワーはない。

死別のうつ状態を癒す儀式として、100日の

集まりがある。これは伝統文化であり、宗教ではない。これに出られなかった6-事例15は、うつ状態が続いたのである。

ジャカルタの6-事例14のように、結婚前に妊娠した女子学生に自殺があるのは、家族の恥をさらさないためという意識があるからである。これは、共同体意識の強さ、家の恥の意識の強さによる。イスラム圏では、ガンの告知をしない人が多いのは、死は神のみが決められるという意識による。ターミナルでは、神への祈りが主となる。

7 シンクレティズム (エキュメニズム)

7-事例7 02年7月30日 バリ島東部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 バリ語、インドネシア語

B7-8c (日本社会では、赤ん坊を神社に連れて行き、結婚式を教会で挙げ、お葬式をお寺で行うというような混合の伝統がありますが、この現象についてあなたの考えは) よいことです。だから、それがあってから、それぞれの宗教にもくもく仲良くなる。

もしそれぞれの宗教く仲がよくなったら、世界もピースフル<平和的に>なる。

7-事例16 01年8月28日 スマトラ、ジャカルタ 男性 キリスト教徒 40代 日本語

W16-3 インドネシアは、死後も純粋ではない。ヒンドゥー、仏教、回教、キリスト教があるが、イスラムになってきている。前は、日本と変わらなかった。一般の人に死後のことを聞くと、回教とキリスト教の考えがでてくると思う。中部、東ジャワでは、アニミズムを入れて、ミックスしている。重層性がある。

W16-11 ど田舎に行かないと、わからないんじゃないかな。

ジャワにいる人は・・・うちの母親は、キリスト教だけど、日本のように供えもやる。本当は、やってはいけない。パーティーをやったりすると、隅っこのところとか、村のはじっこに、お供えする。小さい頃見た。どうして、と聞くと、見えない方々のためにという。

W16-12 <変化してきているんですね> そうですね。日本の巫女もいる。靈魂は、ルクンという。日本は女ですが、インドネシアでは男もいる。霊を呼べる。芥川龍之介の藪の中に、殺

された金沢の武広が、死んだ人の霊を呼んで、*mediam*、仲介にして、出る言葉がある。

<同席女性(イスラム教徒): たくさんあります>

W16-13 ケースルッパンと。ストレスか。<同席女性: 直接死んだ人と話できるんですよ>

巫女です。<同席女性がインドネシア語でしゃべったあと> 嘘かどうか知りませんよ。<同席女性: でも、時々声まで同じよ>

僕の村にもそういうのある。祖先の霊が出るみたいよ。僕はあまり信じないけど。現世と前世のコミュニケーションができる場合が。

7-事例17-19の対話

(さっきのすぐ神の所にいくのか、お墓にしばらく、最後までいるのか)

W18 いい人はすぐ行く。

(天国と地獄に分けると、何対何でか)(笑い) W18 半々ぐらいでしょ。

W19 地獄のほうが多いのでは。

<W17 翻訳> それはわからないんで、神がどれくらいいいこと、悪いことやって、それを善が多いなら天国にやるけど悪いことが多いと地獄に落とすんでは。先生の聞きたいのは何%かでしょ。<インドネシア語でやりとり>

<W17 通訳> 初耳ですが、皆さんの考えでは、回教が背景にあると思いますけど、地獄に落とされる人も、あとで刑罰を減らす。業績が上がってよくなれば、期間を減らすとか。アムネスティというんですけど。謝罪<恩赦>もある。(地獄から天国に行くこともある?)ある。(そうですか) <翻訳> 終身刑もある。永遠にいるものもいるけど、でも軽い場合はしばらく。(キリスト教ではどうですか) W17 決められたらずっとと思っている。まだはっきり読んでいないけどね。

7-事例17 02年7月22日 スマトラ、ジャカルタ 男性 キリスト教徒 40代 日本語 (再)

W17-8-c (日本社会では、赤ん坊を神社に連れて行き、結婚式を教会で挙げ、お葬式をお寺で行なうというような混合の伝統があります。この現象についてあなたの考え) インドネシアにも同じような現象があるから。例えば昔の民族の信仰とイスラム教やキリスト教の混ざり

あわせです。

7-事例 17-19 の対話

W17 あるかどうか、4人含めてスマルの墓、ないと思っているわけ。影絵芝居のフィクションの人物で。でもジャワに居ると、居るんじゃないですかねえ。

W18-5 のカパルチャヤはスマールのことを信じて居る。(何%ぐらい?)ジャワ人の30%。私はジャワ人です。(ジャワのどこですか)中部ジャワです。ジョグジャカルタに近い。(ジョグジャカルタのスルタンは、海の神様にお祈りしますか)それは文化的なこと。<ここで女性も加わる>神ではない。おばけ。

W17 ジャワの南の海に、一人の女王が、ニャイロロキルルがいる。

W18 ジャワ人の場合、それを神様とは。神様でない。とても人気ですよ、先生。(笑い)

7-事例 20 02年7月23日 ジャカルタ 女子学生 イスラム教徒 20代 日本語、インドネシア語、英語

W20-19 (あなたは、そういう聖人のお墓に行きたいと思いませんか)行きたいと思えます。でも、メッカにあるムハンマド、知っていますか(ええ)これ、私もいきたい。お祈りしたい。

(ムハンマドのお墓?)イスラム教で一番偉い人。(お墓があるんですか)はい。(そうですか)

W20-20 (それで、インドではヒンドゥー教の人が、イスラム教の聖人のお墓に来て、お祈りするんですけど、そういうことをどう思えますか)お墓の前に、祈りすること?<インドネシア語>訳 本当はいけないことです。回教の場合は。<通訳氏> 彼女の考えだと、何か、欲しいこと、ものがあつたりすれば、神にお祈りして、なんというの、乞うべきですけども、そういう聖人のところでお祈りして何かほしいというのは、本当はいけないことですけど、実際には行われています。ま、願いがかなうようにと、行ったりする人もいますが、それはいけないこと。

W20-21 (じゃ、ヒンドゥー教徒が来るのは、あまりよくないと思いませんか)<インドネシア語>訳 どこに来るんですか(イスラム教の聖人のお墓に)(笑い)別な宗教だったら、大丈夫だと思う。(ああ、イスラム教の聖人のとこ

ろでヒンドゥー教のひとがお祈りしていても、それはかまわない?)これは、影響ないから。

<通訳氏> 何の影響?

<インドネシア語>訳:あの、そのヒンドゥー教の人が、回教の聖人のところに、墓にお祈りするのは、別に、私、回教徒として、かまわないと。自分には関係ないことで。その人は、何か得るかどうかは関係ない。つまり、かまわないわけです。(笑い)(すいません、難しい質問ばかりで)<通訳氏>でも、来ないんじゃないんですか。W20-21 (中略)

W20-25 (インドネシアでも、ジャワ文化に巫女さんがいるんでしょ)シャーマンみたい(ジャワ文化にありますか)あります。(どのへんに)村にある。(まだたくさんありますか)たくさんあるかも知れない。(そういうのは、イスラム教とちがうでしょ。対立しませんか。喧嘩、これでいいんだとか、だめだとか)ありますね。W20-25

7-事例 21 02年7月16日 ジョグジャカルタ 男性 イスラム教徒 30代 日本語

Y21-4 (死者の写真に花を添えたり、食べ物をお供える文化がりますが、あなたや親族の考えは)英語:それは有用ではない。魂と、花や食べ物とは関係がないから。

私の場合、ありません。父さん、父の兄弟は、伝統が残っていて、時々花を差し上げます。(食べ物)私は上げません。父さんは上げます。(水?)水と、食べ物、花、(果物ですか)果物と、伝統的な食べ物。

Y21-5 (死者の魂は現世の我々と交流が出来ると思う文化があります。例えば日本のお盆は、死者の霊がこの世に数日間戻ります。このような考え方をどう思えますか)英語:私の宗教からすると、魂は私たちの世界、コミュニティに戻ってこない。

(誰か、そういうことを言う人はいますか)ある。いっぱい残っている。(例えば)今日、私のおじいさんが自分の家に帰りました、夢の中で、私とおじいさんが会いました、例えば。友達も信じています。妻も信じている。(古い文化ですね)

Y21-6 (死後に、別の人間として生まれ変わると考える文化、どう思えますか。輪廻を)英語:私は信じない。古い人や、友だちは考えている。仏教の人もあるが、あるという。(イス

ラム、キリストの人は)考えていない。多分、
イスラムの人も、古い人は信じていました。古
い人は宗教と伝統的なことが混じっていた。
(いつから混じらなくなった。10年?20年?)

10年前から。

Y21-7 (この数十年の近代化で、あなたの周り
で死生観に変化がありますか) 英語：私の年で
は、多くの人が宗教にのっとって何かをするよ
うになった。どんどん変わり、何のことも自分
の宗教を考えている。例えば、私の子供は、私
立学校に入っている。国立でなく、イスラムの
学校。Y20-7 (中略)

Y21-9 (アリランケペラヤンとは) 伝統的な宗
教。妻が妊娠すると、なんでもだめ。鳥を殺す
こともだめ、食べるときはドアの前はだめ、い
ろいろ。神の像もいい。30%はいる。ジョグジ
ャカルタはもっといっぱい。(ヒンドゥーと近
い?)近い。

このように、ジャワ島ではここ10年のイスラ
ム化が見られ、それまでのシンクレティズムが
払拭されつつあるとはいえ、40代以上の世代に
は霊が戻るファンタジーやお供え等、伝統的考
えが残っている(イスラム教とは対立する内
容)。現在、夢の中で祖先が戻るというような
ファンタジーは若い人にもある。なお、事例18、
19の「地獄から修行をして天国にうつれる」と
いうのも、ジャワ島における一種のシンクレ
ティズム(輪廻との)と思われる。

8 シャーマン

8-事例4 02年7月29日 バリ島 男性 ヒンドゥー教徒 60代 バリ語、インドネシア 語

B4-2-2(何日したら生まれ変わりますか)もう日
にははっきり分からない。でも信じているこ
とは、次の孫とか、誰か生まれるときに、この
前亡くなった人たちが生まれること。(それ
は何で分かるか)この人が来るは、また生まれ
るといのは、ちょっと祭りがある。誰々が生
まれることは、祭り(ニャパティン)があり、
お坊さん(バリヤン：シンガラジャではニャパ
ティン nyapatin)から教えてもらいます。(へ
え)

B4-2-3(同じ名前を付けたりしますか)いいえ。
でも、生まれるときは、自分の名前をもってい

ます。<通訳氏：つけた名前です、ずっと病気な
ら、バリヤンにいて、本当はこの名前です。
つけたら、病気が治る>

8-事例6 02年7月29日 バリ島西部 男 性 ヒンドゥー教徒 30代 日本語(再)

B6-2 (人は、死後どうなると思いますか)
ヒンドゥー教について(では)、なくなった人
たちの魂は、またこの人間、もし、いいこと、
そんなにわるくないことをやると、人間の世界
に生まれます。自分のご家族の中にもう一回う
まれます。お孫さんになったり、生まれるとき
はもう一回人間になっています。

B6-3 例えば、私の息子が生まれたばかりなん
ですけど、もしかしたら父がもう一回生まれ
るということになりますね。それ、口あたりとか、
頭の毛とかから見たら、父が似たような顔が、
そっくりなんですけど。まだバリヤンとか、お
坊さんに行っていなかった。まだ、2日の日に
生まれたから。大体105日間になったら、ま、
誰か生まれる(誰が生まれたか)、ということ
を探しているというか、お坊さんに、お願いす
ることにします。

B6-4(それはバリヤンですか?)ええバリヤン
です(それはどの寺に居るのか)バリヤンは個
人個人で、自分のところに居るんです。別にお
寺の中だけに居るわけではない。お願いする人
が、バリヤンのところに行って、お供え物を持
ってお願いする。

(有名なバリヤンはいるんですか)ええと、有
名、ありますよ。でも、有名っていうか、たま
に一ヶ月の中で何人か、行く人はいる。でも、
皆いいことがちゃんと、・・正しいこととか、
自分が思っていることと、今子供の顔とか姿か
らみたら、たまに全然、大はずれのときもあり
ます。全然だめなときもあります。でも当たる
こともあります。それが、自分とバリヤンとの、
の、何と言うかな、うまくお話する。ま、損と、
当たるときと、損(はずれ)のときがあります
かね。はっきり当たるわけないから。損のとき
あります。分かる?私の言っていること。(は
ずれるときもあると)ええ。だから、2,3回
まで違うバリヤンに行きます。

B6-5(バリヤンは占い師ですか)占いね。でも
違うやり方します。(手相は)見ない。まずバ
リヤンに行くときは、何も話していないです。
そのまま入って、お供え物をもって行って。バ

リヤンの方がお祈りして、お願い、もしだれか<聞きとれず>とか、この人の魂、今生まれる子に、えー、その生まれたばかりの子供に、その魂が居たら、私のところに入ってくださいと<誰の魂か教えてください>とバリヤンが、お願いする。そのバリヤンが目をつぶってお話する。だいたいまず、家が、窓が、西の方とか、道はこんな感じとか、全部説明し、それが当たったらもう、当たるかもしれない。そこからだめだったら、ちょっと、違ったら、損、当たらない。(バリヤンに、魂が入ってくださいと)入るといふか、教えてくださいと。今のいる子供さんは、誰が生まれる、誰の魂が生まれると。(その魂が、バリヤンに乗り移って、私はだれだれですという?)はいはい。(私は、死んだ父ですと?)はい。でも、はっきり100%じゃなく、言うときはちょっと、私はこの人ですではなく、昔はこんな感じはありました、といった物語で、あっ、この人だなというね。

8-事例7 02年7月30日 バリ島東部 男性 ヒンドゥー教徒 20代 バリ語、インドネシア語

B7-11 (また人間になることは楽しいことですか)それは、人間になることは、うれしいこと。いいことです。(前の人生のことを思い出すことはあるんですか)思い出すことはない。前の人生は分からない。(夢にも出たりもしませんか) (通訳氏:夢の中にあなたは前、誰の魂だったか出てきますか)夢とか、全くないが、昨日の話で、生まれてから、プラセンター<へその尾>をとってから、バリヤンにお願いし、誰々がまた生まれます。

(バリヤンが分かるだけで)信じているのは、バリヤンから教えてもらって、誰々がもう一回生まれてくる。ヒンドゥー教の人たちはトゥリムルティという、ブラフマー神、シヴァ神、ヴィシュヌ神、作るはブラフマー、育てるはヴィシュヌ神、殺すはシヴァ神、を信じていることから、絶対に、バリヤンの言っていることは私信じています。

8-事例9 02年12月23日 バリ島西部 男性 ヒンドゥー教徒 30代 日本語(再)

B9-3 (息子さんはバリヤンにゆきましたか)母がゆきました。そして、不思議なことがありました。105日のお祝いの日に、母がトランスに

なった。10人孫がいて、初めてだった。

バリヤンには、その少し前に行き、この子の魂は、長い間神のそばにいて、久しぶりに生まれる。この人生では、いろいろな困難があるだろうが、しっかり育ててほしい、といわれた。105日の時、ガムランを10人ほど呼び、神にお祈りした。そのとき、母がトランスになった。

8-事例11 04年2月13日 バリ島東部 男性 ヒンドゥー教徒 40代 インドネシア語

B11-8 X3-4 (あなたはバリヤンのところに行っていたことがあります。(どんなところでですか)その人は、その魂とかと話ができる特別の力を持った人です。その人の普通の家に訪れることが多いです。(あの一、日本にも同じような人が居ますけど、口でその人になりきってしゃべる人がいる。なりきってしゃべるか、分かるだけか)いくつかの所に行っていたことがあります。バリヤン自身が、魂が入ってきて、しゃべるタイプと、もしくはバリヤンの人が対話をするわけです。それを教えられるというパタンがあります。(それはこの近くにもありますか)あります。(日本人が見に行くともあまり良くないですか)もし目的があったら大丈夫です。(自分の悩みがあればですか)はい。(やあ研究目的では)(通訳氏 私日本人の友達でもバリヤンに行く人がいる。バリの中だから行くんですけど。何かマジックに懸けられて居るんじゃないかという不安になるときがあるわけですよ。そのときに行く友達が居る)

B11-9X I (輪廻すると思われませんか)はい。(何年ぐらいしたらと思えますか)それはちょっと分からない。(日本では49日したら生まれ変わるという人が居ますが、聞いたことは)ありません。(良いことをすると早く生まれ変わるとインドの人が言ったんですが、どちらでもないですか)私自身は、よく分からない。大体、子供が生まれたときには、バリヤンの所に行って、これは誰の生まれ変わりなのかと聞くと、一応バリヤンの人は答えてくれるんです。3つ大体答えがあって、1つから3つの可能性を言われる。お祖父さんだったり、お祖母さんだったり、おじさんだったりとか。<通訳氏とやりとり>結局、例えば3つ可能性として言われた場合には、バリヤンの人の中で、その3人の人が話し合う。今回は僕は輪廻転生じゃなくて良いから、今回はお祖母さんどうぞとか。

次の時じゃあぼくは、次に生まれ変わるから、
と言う風になる。

**8-事例 17 02年7月22日 スマトラ，ジャ
カルタ 男性 キリスト教徒 40代 日本語
(再)**

W17-4 (死者の写真に花を添えたり，食べ物を
供える文化がりますが，あなたや親族の考え
は)ない。こういう考え方ない。昔は写真はな
い。ごく最近ではないですか。(中略)

W17-4-2 あるとしたら，墓ね。お墓に行って，
あるんですね。例えばですね，家族で問題があ
ったりすると，墓に行って，まるで生きている
もの同様に，泣きながら，お話ししたりある場合
あるけどね。まったく死者が救われるとかでは
ない。キリスト教と関係はない。キリスト教と
土俗信仰のまじりあいというかな。まえの信仰
は，完全になくなんないわけですよ。

W17-4-3 信じない人と信じる人がいる。巫女み
たいなのもあるんです。向うに行くと。巫女の
場合職業にしているわけでしょ。職業にしてい
なくても，霊が家族の誰かに移り，そのひとが
べらべらしゃべって，死者の伝言を伝えるわけ
ですよ。信じる人もいるけど，信じない人も
いる。僕はどっちかというと思わない。

考察

8つのテーマに分けて事例を引用してきた
が，全てが重なり合って展開していたと言え
よう。ここでは3つに分けて考察する。

死者儀礼とお盆

すでに中村潔(1994)のp47，高橋(1994)
のp206において触れられているように，ガル
ンガン，クニンガンという祖霊祭がある。我々
のインタビューでは，ウリヤンという概念が出
てくる。土葬にせよ，火葬を更に行うにせよ，
バリ島の中での魂の理解があり，どの家にも東
北の方向(つまり，アグン山の方向)にある小
さなほこら：サンガクムランについても見聞き
することが出来た。そして，火葬を終えた魂の
すみかとして，お盆の時は，そこから家に招く
という人もいたし，墓から招くという人もい
た。また，サンガの中で，祖先は一つにまとま
って行くようなイメージがあった。このよう

に，バリ島においては，インド(中村2004)よ
りも広範にお盆の現象が確認できた。

日本のお盆が，そもそもの旧暦の満月の日に
行われる地域は，明治以降に限定されてきた。
韓国ではお盆は，百中に相当する。これは
旧暦7月15日であり，祖先が戻る。まさに日
本のお盆と同じである。物事は相対化してみ
ることが大事である。そのようなときに，韓国
の秋夕(チュソク)の現象を知った。これを
お盆だとする人もいるが，日本の秋分の日
に相当するとすると，秋の時期の降霊祭と
類似である。仲秋の名月という点では，
道教的ともいえるが，いずれにせよ，心理
学的には，すべて死者の魂が戻って来ると
いうイメージである点で同じである。お盆
の現象は，東アジアに広く広がっていた普
通の現象ではないだろうか。

ちなみに，バリ島のウク暦では月とは関係
がなく，5日の周期が30回あって，一年が
210日である。ところが，月の満ち欠けの
暦が別にあり，この二つが合わさるとき
が，このお盆の祭りとなるようである。し
たがって，バリ島でもお盆は月と関係があ
る。月は上昇のイメージとも重なり，古く
はかぐや姫にも見られる。しかし，月を
イメージする人は今はほとんど居ない。現
代日本においては，死は多くは上昇である
ことは中村ほか(印刷中)も示すとおりであ
る。日本でも天国のイメージが多数派であ
ることを確認しなければならない。山上
他界観に近いとも言える。永六輔氏が日
本人は天国に行くのだと，あるラジオで
語っていたが，上昇のイメージは昔から
永続的にあると思われる。また，アメリ
カ映画「Ghost(ゴースト ニューヨーク
の幻)」(ジェリー・ズッカー監督1990)
においても，死者の魂は残された妻を助
け，それらが解決すると，上昇していく。
これは，キリスト教の伝統の中の上昇イ
メージである。

さて，ここで死者との対話について振り返
ってみたい。バリ島では死者との対話，報
告は日常的に行なわれるものの，日本より
も抑制されている。ジャワ島では，イス
ラム教徒，キリスト教徒は，これらの対
話を完全に抑制し，行なわない。ただし，
神との対話は行なわれる。バリ島は，
両方行っているのが特徴である。バリ島
は多神教といわれていても，多くの人の
心の中では，サンハンウディという一
つの神が居るのだという人が多い。心で
対話するときは，

サンヒャンウディをイメージしているようである。これは、福島(2002)のいうように歴史的に作られたものであるかもしれないし、多神教の中に一神教が生成するプロセスなのかも知れない。一方、中村、中島、倉元、中村、アンタルティカ(印刷中)で述べているように、日本では、ほとんどは死者、祖先とのみ対話を行っている。ここまで心の構造に違いがあるのは、驚くべき事であろう。

輪廻についても触れておく。バリ島においては、家族内の輪廻が広汎に信じられていた。つまり、数代上の人の魂が、赤ん坊となって再生するという発言が多数あった。そして、バリヤンというシャーマンは、それを絶えず補強していた。輪廻と解脱あるいは天国の概念は、必ずしも矛盾せず、そのまま存続している。

シンクレティズム

ここで、心理学的意味でのシンクレティズム(異なった出自を持つ宗教的要素が共存している状態)について、考察しておきたい。ジャワ島では、二つの都市で調査を行った。ジャワ島は、現在はイスラム教地域であるが、インドネシア自体が多民族国家であるため、5つの宗教に完全に分類されている。従って、キリスト教徒も居たし、イスラム教に○をつけながら、アリラン・クベルカヤンにも○をつける人がいた。これは、福島(2002)の紹介するクバティナンと重なるものである。ジョグジャカルタでは、ヒンドゥー時代の遺跡が多数あり、ポロブドール遺跡には、ヒンドゥー的な人々が訪れていて、長い祈りをしてきた。イスラム教の学校も増え、イスラム教自体が、厳格化しているような流れがあると感じられた。ヒンドゥーとのシンクレティズムともいえるアリラン・クベルカヤンは認められてはいるものの、イスラムの中では他宗教の混合(シンクレティズム)は強く否定されているのが印象的であった。倉沢愛子(2001)にあるように、イスラム化は進行形であり、30年前より非常に熱心になってきている(p195)。こうした中で、ジャワ島の中部、東部では、それまでの伝統文化が若干残っている他、全体として、葬送儀式においては、ジャワ文化が残っている。

シャーマンと儀式

次に、シャーマニズムについて考察したい。吉田禎吾(1994)は、バリ島南部のサドゥグという巫女の所に出かけ、病気の多くが祖先への祭りの不足とされていることを観察している。また、嘉原優子(1994)は、サンギャンというシャーマンのダンスの中でトランスが起こる様子を記している。筆者は、主に聞き取り調査によって、バリヤンというシャーマンの果たしている役割の大きさを理解するに至った。

バリヤンは、輪廻を判別したり、生まれてきた子の魂の来歴を語ったりしている。バリヤンのみでなく、普通の人々がトランス状態になることもある。さて、お盆のような行事、あるいはシャーマニズムが死別のうつ状態を救うこともあり得る。ちなみに、ジャワ島やスマトラ島においても、事例17のように、シンクレティズム的に巫女が残っている。死別をどう扱うかについて、伝統を参考にすることは大いに意味がある。

さて、別の視点から見ると、いわゆるシャーマニズムには、人を癒す部分がある。中村(2004a)は日本における真言密教の儀式的体験が、死別のうつ状態を救ったという事例を、日本での聴き取り(p87-88)で示した。夫を亡くした母が、お遍路で弘法大師の写真をもっているときに、死別のうつ状態を乗り越えたというのである。「瞑想していると、御大師様の言葉がメッセージで来ると母が信じていて。空から伝わってくると思ってたらしい。大師様の像を持って回るときに、母の所にそれが来て、おちついてきた」。このように、死別のうつ状態を乗り越える力として、直観、夢の他、歌などもあり得るのではないか。一青窈(ひととよう)の歌は、早く亡くした父に向けて語りかけるものである。そのため、その歌を聴く人達はつられて泣くことで有名となった。しかし、泣くことで何か癒されるのである。

なお、現代のシャーマニズムといえるユング派の分析心理学、とくにアクティブイマジネーションでは、やはり瞑想によって無意識と対話し、何かを乗り越えてゆく。ここで、何がシャーマニズムと違うのかを簡単に振り返ってみたい。まず、アクティブイマジネーションでは、実在の人をイメージしないというルールがあるが、シャーマニズムでは、死者の霊や、とり

ついている霊をイメージする。アクティブイマジネーションでは、自我がアクティブになることが必要で、常に判断し、選択する。つまり、自我や意識の強さ、積極性がある、無意識の側が展開する。

さて、お盆の行事は、数千年にわたり日本に共有された儀式であった。除華竜(1995)は、お盆行事が、仏教、道教以前の祖祭から存在するという説を打ち立てた。形は7月であっても、神道の秋祭りであっても、祖先を迎えてもてなす現象は儀式として存在してきた。共同のファンタジーと儀式を持つことにより、危険な物はマイルドにされ、乗り越えられるとも言えよう。思うに、共同体が解体されるに伴って、儀式が解体し、儀式によって、危険な物がマイルドにされることなく、混沌とし、危険として現れることがあるのではないか。例えば、儀式から漏れる霊が、サラパティとして存在してしまう。もちろん、施餓鬼供養は、マイルドにする儀式である。これは、日本だけでなく、東アジアに広くあったと思われる。またこれは、ジャワ島における、古い儀式(アニミズム、あるいはヒンドゥー教的な残滓)の解体と、急速なイスラム化により、かえって怖い霊がまわりに存在しているという現象もあるのかもしれない。もう一つ考えられるのは、共同のイマジネーションが失われると、むしろ夢の中に現れるかもしれないということである。これは、インタビューの中で夢のことにふれた人が多かったことから持った印象である。これらは、広く心の仕組みを解明するための手がかりとなる。

引用文献

- Bateson, Gregory and Mead, Margaret 1942
Balinese Character; A photographic analysis
グレゴリー・ベイトソン、マーガレット・ミード 2001 外山昇訳 バリ島人の性格写真による分析 国文社
- Covarrubias, Miguel 1936 Island of Bali, 関本紀美子訳 1991 バリ島 平凡社
- 福島真人 2002 ジャワの宗教と社会 スハルト体制下インドネシアの民族誌的メモワール ひつじ書房
- 倉沢愛子 2001 ジャカルタ路地裏(カンボン)フィールドノート 中央公論新社
- 嘉原優子(1994) 儀礼としてのサンギャン 吉

- 田禎吾監修 河野亮仙, 中村潔編 神々の島バリ 春秋社 5章
- 箕浦康子 1999 フィールドワークの技法と実際 マイクロ・エスのグラフィー入門 ミネルヴァ書房
- 中村俊哉, 倉元直樹, 中島義実 2004 死生観国際比較のための尺度作成について ー日本における祖先対話, 輪廻, 日常的シャーマニズムー 福岡教育大学紀要 53-4 265-280
- 中村俊哉 2004 南アジアの死生観 インタビュー法から 福岡教育大学紀要 53-4 247-263
- 中村俊哉編 2004 平成13年～平成16年度科学研究費補助金 基盤研究(B)-(1) 研究成果中間報告書 文化による死生観・介護観の差異・変容に関する心理福祉学的調査研究(課題番号 13571007)
- 中村, 中島, 倉元, 中村, アンタルティカ 印刷中 死生観と死別体験の国際比較 福岡, 沖縄, ベンガル, バリの比較から見えるもの 福岡教育大学紀要 54-4
- 中村潔 1994 バリの儀礼と共同体 吉田禎吾監修 河野亮仙, 中村潔編 神々の島バリ 春秋社 2章
- 西園昌久 2004 福岡精神分析セミナーでのコメント
- 西園昌久, ジョー・ヤマモト 1988 日本・アジア・北アメリカの精神療法 弘文堂
- 高橋明 1994 死の儀礼 吉田禎吾監修 河野亮仙, 中村潔編 神々の島バリ 春秋社 10章
- 田中雅一 2002 供犠世界の変貌 南アジアの歴史人類学 法蔵館
- 吉田禎吾(1994) バリ文化の深層へ 吉田禎吾監修 河野亮仙, 中村潔編 神々の島バリ 春秋社 1章

謝辞

本研究を行うにあたってご協力をいただいたインフォーマントの方々に御礼申し上げます。また、通訳をしていただいた WAYAN さん、佐々木理子さん、調査へのご協力をいただいたジャカルタ州立大学、インドネシア大学、ダルマペルサダ大学、インドネシア国立ウダヤナ大学の諸先生に心より感謝申し上げます。

日本ホスピス・在宅ケア研究会雑誌 2002年7月25日発行 第10巻2号 I S S N 1341-8688

ホスピスケア

と

在宅ケア 25

Vol.10, No.2

日本ホスピス・在宅ケア研究会
第10回九州大会抄録集



～歴史を見直し、未来を探そう～

9月7日(土) 一般演題

■ 9:00～10:00

会場：A棟 1階 A13

アジア・宗教

司会：平川 義雄（心のケアの会・曹洞宗大弘寺住職）

- 027 ビハーラ僧のお仕事
仏教者ビハーラの会 菊地大英 長岡西病院ビハーラ病棟 谷山洋三
- 028 動き出した仏教によるスピリチュアルケア専門員養成講習会
高野山真言宗社会福祉委員 大下大圓
- 029 公立病院での心のケア(宗教的)活動を通して思うこと
佐賀県立病院好生館ボランティア心のケアの会 五十嵐雄道、相原典之
- 030 アジアの死生観(火葬、対話、輪廻)
福岡教育大学 中村俊哉

■ 10:00～11:00

会場：A棟 1階 A13

介護・福祉1

司会：石井 カズエ(NPO法人北九州あいの会)

- 031 グループホームでの看取りと可能性について
グループホームさわやかテラス 山城裕美、森田順子
- 032 癒される空間と暮らしのある施設・ユニットケアへの取り組み
—暮らしのある施設でのターミナルは—
介護保険総合ケアセンターいずみの園 岩崎深雪
- 033 介護保険は痴呆性老人を救えるか Part II —利用者・家族それぞれの選択—
千早訪問看護ステーション 福井孝子
- 034 高齢者在宅ホスピスにおけるケアマネジメントの特徴と問題点について
矢津内科消化器科クリニック在宅介護支援サービス 森下繁美、矢津 剛

■ 11:00～12:15

会場：A棟 1階 A13

介護・福祉2

司会：吉村 照代(平和が丘ケアホーム)

- 035 —主婦再び— “個性や特性”を生かした暮らしへのサポート
総合ケアセンターサンビレッジ新生苑グループホーム木もれびの家 青木好美、植村純子
- 036 「家を守りたい」と願う痴呆症独り暮らしFさんを支えてきたもの
㈱新生メディカル岐阜営業所 北川美和
- 037 【仲間との絆作りで甦った笑顔】言葉はなくとも心は通じ合う！
総合ケアセンターサンビレッジ新生苑デイサービスセンター 青田稔子
- 038 混乱・困惑状態を繰り返した痴呆老人のケア —施設職員と家族の連携—
介護老人保健施設ニューライフガラシア 嶋田節子、西川 勝
- 039 グループホーム実践から
(社)呆け老人をかかえる家族の会平和が丘ケアホーム 吉村照代

030 アジアの死生観（火葬、対話、輪廻）

中村俊哉

福岡教育大学（福岡県宗像市）

死生観は宗教により異なる側面と、文化により異なる側面がある。実際、仏教にはインド文化、中国文化の側面が見られ、イスラム教にはアラブ文化、イラン文化の側面が見られよう。これらと土着文化との混合、使い分けが古来から存在するに加え、都市化、近代化による変化が見られる。インドネシア、インドの folk belief を心理学的に研究することは日本人にとっても有意義なことと考える。

ここで採り上げるのは、土葬、火葬の捉え方（骨を川や海に撒くか大切にまつるか）、死者や祖先との交流や対話があるか、輪廻をどのように考えるか等である。文献法とインタビュー法を並行して用いる。

土葬と火葬、散骨

留学生の火葬に対して、外務省に抗議があった事例（1994年5月17日記事）にみられるように、土葬にこだわるイスラム教は、最後の審判と復活への信仰が背景に見られる。中国では古来火葬を嫌悪したが、インドから火葬が伝わった。インドでは、すでにBC8Cにチャンドーギヤ・ウパニシャッドで、火葬で魂が月に行き、雨となって地に入り、食物となって母体に入ると書かれている。日本では、万葉の時代から火葬が見られる（芳賀）。山中他界観、薄葬思想と融合したとも考えられる。灰を川に流すインド文化、ヒンドゥー文化は、自然（あるいは神、ブラーフマン）との一体化の思想が背景あると思われる。骨を大切にすることは、現在のインドのヒンドゥーにはほとんど見られないが、庭に骨を埋めるという例はみられた。

死者との対話

欧米の視点から見ると、日本人が位牌に向かって語りかける姿は異文化的であり、逆に死者との対話がある日本文化では、死別後のうつ状態が軽いと言うことが可能である。お盆行事で、死者と交流を持つというのが、儒教の招魂思想をはじめ、東アジアに見られる文化様式である。死後は靖国の桜の下で会おうと誓い、今でも死んだ戦友に会いに行く現象が日本で見られる。死者との対話はどこまで普遍的なのかは、今後の究明課題であろう。

輪廻

日本では、必ずしも輪廻を信じる人は多くない。インド文化では、死者は輪廻転生するため、これからの解脱が重要になる。文献学的には、輪廻はBC8Cのブラーフマナ文献にも書かれたが、BC700ごろの前述チャンドーギヤ・ウパニシャッドにくわしい。なお、現在現実には解脱というよりも、天界へ行くことを望み、ヴァラナシのガンジス沿いで死ぬことを望むが、天界も輪廻の一つであることが意識されている。文献学的には、この発想は、地獄の情景が描かれるなど来世の観念が悲観的になってきたアタルヴァ・ヴェーダ以降のブラーフマナ文献に出てくる（天界で再び死ぬこともある）。

考察

これまでの調査では、一神教、絶対神を持つ人においては、輪廻が否定され、死者や霊との対話は制限される傾向が見られる。しかし、全くないわけではない。文献学的には、古代ギリシャ、ムスリムのドゥルーズ派等でもみられる。これらのテーマには、分からないことが多く、世界的な調査を拡大することが重要であろう。死後の世界のあり方の歴史、分布を知ることで、自らの心構えを作ることは重要と思われる。

The Book of Abstracts

**XVII International Congress
International Association for Cross-Cultural Psychology**

第十七届国际跨文化心理学大会



Xi'an, China, 2004

中国·西安

The Self-Conceptions of Indian Adolescents: Assessment and Cross-Cultural Validation

Nisha Dhawan

Department of Psychology, University Of Allahabad, India

David Watkins

Department of Education, University of Hong Kong

A Hindi translation of the Self-Description Questionnaire-I (Marsh, 1988) was administered to 99 male and 105 female students with a mean age of 14.9 years. The SDQ-I scales were found to have an adequate internal consistency reliability (alpha's ranged from $r_{.65}$ to $.87$). Factor analysis supported the expected underlying hierarchical model (Shavelson, Hubner, Stanton 1976) on which the SDQ-I is based. Comparison of scale scores indicated that males tend to have higher self-esteem than females in domains such as physical abilities, appearance and mathematics. These findings are similar to previous comparisons of the self-concepts of children from Australian and Asian countries thus underlying its culture specific determinants. (Email: aupsy@hotmail.com)

**Constructing After-Life Scales for International Comparison:
Dialogue with Ancestors, Reincarnation, Daily Shamanism in Japan**

Shunya Nakamura, Naoki Kuramoto & Yoshimi Nakashima

Fukuoka University of Education, Japan

In East and South Asia, there are some cultural and religious traditions concerning reincarnation and ancestor's spirits. In Japan there is the Obon festival in which the Japanese invite their ancestor's spirits and greet them. In India and Bali Indonesia, there are similar phenomena. However, there seems to have been a cultural and psychological change recently in these countries. We attempted to make scales based on Reincarnation, Dialogue with Ancestors, Daily Shamanism and Who Determine After-Life and tried to find out relations between DAPR10 (Death Attitude Profile), SCS6 (Self Construal), GHQ12 and Depression after losing someone. (Email: nakamush@fukuoka-edu.ac.jp)

On the Chinese Basic Personality Structure Influenced by Benevolence

Antao Chen, Hong Li & Shan Gao

School of Psychology, Southwest China Normal University, China

Every Culture has its own core idea. The core idea of Chinese traditional culture is Benevolence. The Benevolence is defined, in Chinese traditional culture, as a basic ethic idea of two persons as one. It means the human beings should love each other. The core idea of culture is very important to the development of basic personality structure of an individual. The mechanism of cultural influence on the formation of human basic personality structure is same-structure-mapping. To understand the core idea of culture is a key to understand the basic personality structure of a person or of a nation. (Email: chenantao@vip.sina.com)

Analyzing the Relationship between Acculturation and Nationality

Magdalena Varela

Universidad Nacional Autónoma de México, Mexico

Goal in this study was to analyze the influence that nationality variable exerted on international students acculturate process. They were college and postgraduate students; they were studying in Mexican universities. An acculturation scale and a battery of tests were applied; in order to get information about the way acculturation was taking place. 209 females, 187 males were participating. It was observed that nationality is a quiet important variable when we are taking about acculturation. Differences among nationalities are evident when analysis of covariance was applied. ANOVA showed significant differences among groups' means. Latino and Europeans groups' means were the highest. (Email: vvarela@correo.unam.mx)